キュリオム
Qriom

AM/FMラジオレコーダー
YVR-R410L
取扱説明書（保証書付）

やりたいことがわかる 逆引き目次 ▶ 2ページへ

◆ 操作がわかりやすい
カラー液晶画面搭載
◆ AM/FMラジオ搭載
◆ 20件のラジオ予約録音ができます
◆ ボイスの予約録音もできます
◆ マイクロSDスロット搭載
（マイクロSDHC32GBまで対応）
◆ USB端子搭載
◆ 再生速度調節ボタン搭載
◆ 録音音質4段階切替
◆ リピート再生
◆ 音楽再生機能搭載
◆ ACアダプター付属で経済的
◆ 目覚しタイマー
スリープタイマー機能搭載

ご使用になる前に

この取扱説明書（保証書付）を最後までお読みのうえ、正しくお使いください。

商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター

0570-00-9106

受付時間：
月～金 午前10時～午後5時30分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）
※ナビダイヤルは一部の電話では
ご利用になれない場合がございます。
メールでのお問い合わせは
E-mail ： support@qriom.com
ホームページ ： http://www.qriom.com

この度は、AM/FMラジオレコーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、機能を十分にいかして正しくご愛用下さい。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立て下さい。

はじめに初期設定を行ってください →P10へ

～ 目 次 ～

1）安全上のご注意

2）ご使用の前に

3）はじめにする初期設定

4）使い方の基本説明

5）本体の基本設定をする

6）ラジオを聴く

7）ラジオを録音する

8）ボイスを録音する

9）ラインインで録音する

10）ボイスモードで再生する

11）再生モードで再生する

12）録音したファイルを消去する

13）予約して録音する

14）目覚ましタイマーを使う

15）スリープタイマーを使う

16）パソコンとの通信

17）その他

1）安全上のご注意

※ご使用の前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の２つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、 必ず守ってください。

警 告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注 意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵の表示の例

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警 告

分解禁止	**修理技術者以外の人は、分解、修理、改造をしない。** ●火災・感電・けがの原因となります。	指示に従う	**自動車内での使用はしない。また自動車内に放置しない。** ●本体の変形・故障の原因となります。
禁止	**不安定な場所や傾いたところでは使用しない。** ●落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。	水ぬれ禁止	**水につけたり、水をかけたりしない。** ●ショート・感電の恐れがあります。
禁止	**開口部やすき間から異物を入れない。** ●火災・感電の恐れがあります。	指示に従う	**雷が鳴り出したら本体に触れない。** ●感電やけがの恐れがあります。

2）ご使用の前に

電池に関する注意

下記の注意事項をよくお読みの上、必ず守るようにしてください。

- 必ず電池のプラス(＋)、マイナス(－)を正しく挿入してください。
- 爆発及び破損の恐れがあるので、バッテリーを分解したり熱を加えたりショートさせたりしないで下さい。
- 長時間使用しない時は、バッテリーを抜いて保管して下さい。抜かない場合、液もれの原因となります。
- 万一、液が体についたときは傷害を起こす可能性があります。すぐにきれいな水で洗い流して下さい。また、液が目に入った時は、すぐにきれいな水で 洗い応急処置をした後、直ちに

医師の治療を受けて下さい。

❗電池は幼児の手の届かないところに保管して下さい。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⃠指定された種類の電池を使用して下さい。

⃠付属の電池はテスト用のサービス電池となっています。お客様のお手元に届くまでに消耗している場合がございます。その際は、お手数でも新品の電池（市販品）をお買い求めください。

⃠直射日光のあたる場所、炎天下の車内、ストーブのそばなど高温になる場所で使用・放置しないでください。液漏れ、発熱、破裂などにより、火災・火傷・ケガの原因になります。

⃠直接半田付けしたり、変形・改造・分解をしないでください。

⃠⊕と⊖端子を接続しないでください。発熱や感電・火災の原因になります。

❗電池を持ち運んだり、保管する際は必ずケースに入れて、端子部分を保護して下さい。キーホルダーなどの貴金属と一緒に、携帯・保管しないでください。発熱や感電・火災の原因になります。

⃠電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しないでください。

⃠外装シール（絶縁被覆）の破れた電池を使わないでください。

⃠使用済みの電池は接点部分にテープを貼って絶縁し、一般廃棄物として各自治体の指示にしたがって廃棄してください。

⃠充電できないアルカリ電池、リチウム電池などを充電しないでください。

❗万一、使用中に異常な音がする、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたら、①けがをしないように注意しながら速やかに電池を抜いてください。②お買い上げ店またはキュウリオムサポートセンターへお問い合わせください。放置すると火災や火傷の原因になります。

⃠水や海水などにつけたり、端子部を濡らさないでください。

⃠液漏れ、変色、変形、その他異常が発生した場合、使用を中止してください。

⃠火気のある場所に電池を置かないでください。

⃠充電した電池と放電した電池を一緒に混ぜて使用しないでください。

⃠乾電池や容量、種類、銘柄の異なる電池を一緒に混ぜて使用しないでください。

❗充電池は、同時に充電した充電池をご使用ください。

⃠電池に強い衝撃を与えたり、投げたりしないでください。

使用できる電池について

本製品でご使用になることができる電池は以下の電池です。この電池以外をご 使用ならないよう十分に注意してください。

■単4形アルカリ乾電池（推奨：山善、パナソニック、東芝、日立マクセル、サンヨー、SONY 等の日本メーカーが生産している電池）

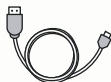
■ニッケル水素充電池（推奨：サンヨー社製エネループ）

＜ご注意＞■ニッケル水素充電池（サンヨー社製エネループなど）をご使用の 際は充電が 満タンの状態でも電池残量表示が 若干減っている状態になります。これはアルカリ乾電池を 基準に残量表示を設定しているためで 、アルカリ電 池 の電圧が1.5Vに 対してニッケル水素充電池 は1.2V と低いため起こる現象で す。製品の不具合ではございませんのでご了承くださ い。■日本以外のメー カーのアルカリ電池やニッケル水素充電池は本製品の性能を十分に発揮できない場合がありますのでご了承ください。

■ マイクロSD、マイクロSDHCカードに録音の際は付属のACアダプターのご使用をおすすめ致します。アルカリ乾電池はご使用いただけますが、電池の消耗は早くなり、内蔵メモリーへの録音時の電池持続時間よりも短く なります。■ ニッケル水素充電池は マイクロSD、マイクロSDHCの種類や容量によって電池ではご使用になれない場合がありますので、ご注意ください。

■ オキシライド乾電池はご使用できませんのでご注意ください。

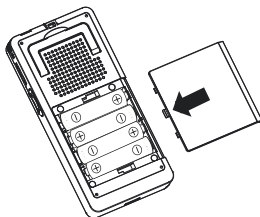
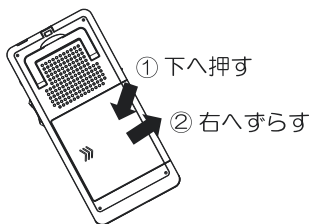
付属品一覧

下記のとおり 、付属品が同梱されていることを確認してください。

本製品に最初から付いている乾電池はテスト用の為、新しい乾電池に比べ容量がわずかしかありません。ご使用前には新しい乾電池を購入してください。

本機とACアダプターを接続する際は付属のUSBケーブルをご使用ください。

3）はじめにする初期設定

電池を入れる

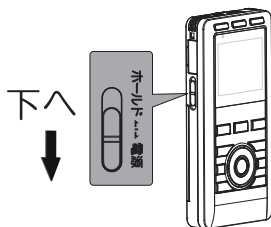
1 電池カバーを下へ強く押しながら右へずらして外してください。

2 付属の単4アルカリ電池を＋と－の向きに注 意して入れてください。

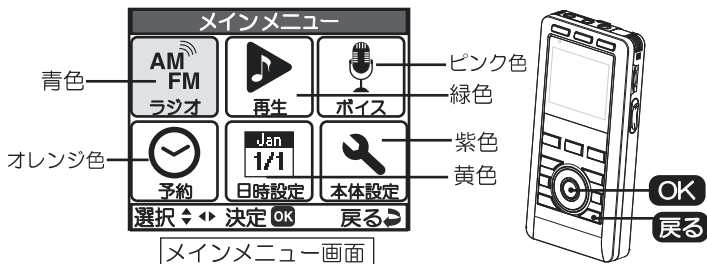
※電池は長時間使用しない時は必ず取り出してください。
　液漏れの原因となる恐れがあります。
　本製品に最初から付いている乾 電池はテスト用の為、新しい乾電池に比べ容量がわずかしかありません。ご使用前には新しい乾電池を購入してください。

※ご自宅でのご使用時は、ACアダプターを使用することとお勧めいたします。

電源を入れる（電源を切る）

<電源を入れる/電源を切る>

ホールド/電源スイッチを下↓方向へ1秒以上スライドさせます。

メインメニュー画面を表示させる

電源を入れた際に、メインメニュー画面 となります。

メインメニュー画面

メインメニュー画面 が表示されない場合は、下記２通りの方法で表示する事ができます。

1 戻る ボタンを数回押します。

または、

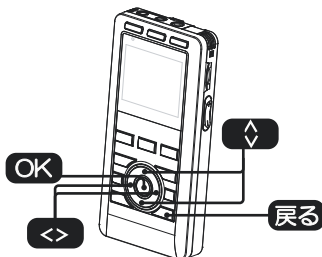
2 OK ボタンを長押しします。
（ ラジオモード受信画面 、ボイスモード停止画面、再生モード停止画面 の時のみ有効）

★お知らせ

～ボタン操作について～
取扱説明書に″長押し″と記載されていない場合は、ボタンを短く押してください。（長く押した場合は反応しませんのでご注意ください。）

日時設定する

1 メインメニュー画面 で 日時設定 を ◇ <> ボタンで選択し OK ボタンを押します。

メインメニュー画面

2 日時設定画面 で 日時を合わせる を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 日時を合わせる画面 で日時を設定してください。

日時を合わせる
2011 年 09 月 29 日
木曜日　05 : 05
選択 決定 OK 戻る

日時を合わせる画面

★お知らせ

※「年」は西暦で入力してください。
曜日は自動的に設定されます。
本製品の時計は 24時間制です。
例）
午後５時の場合は、17:00と
入力してください。

※時計機能については、クオーツレベルとなりますので時間がずれる場合は、その都度調整してください。

◇ ボタン…………………数字の上下
<> ボタン…………………入力項目の移動

日時に入力が終わった後、 分 の入力項目にカーソルを合わせ、 OK ボタンを押すと、時計の動作が 始まります。確認メッセージが表示されますので OK ボタンを押してください。

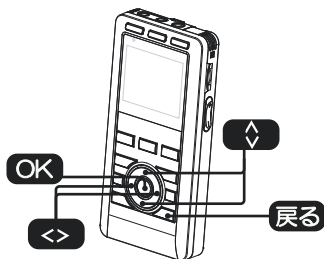
4 日時設定画面 になり完了です。

戻るボタンを1回押してください。
メインメニュー画面になります。

⚠ 注意

電池がなくなったり、交換したときは、日時がリセットされますのでご注意ください。

現在いる地域を設定する（ラジオを聴く地域）

1 メインメニュー画面 で AM/FMラジオ を ◇ <> ボタンで選択し OK ボタンを押します。

2 ラジオモード選択画面 で ラジオの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 受信する地域を選ぶ を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 目的の地域を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

登録されている地域一覧は次のページを参照ください。

地域一覧

北海道(札幌)	神奈川県	兵庫県	長崎県
北海道(函館)	茨城県	滋賀県	大分県
北海道(旭川)	栃木県	奈良県	熊本県
北海道(帯広)	群馬県	和歌山県	宮崎県
北海道(釧路)	山梨県	鳥取県	鹿児島県
北海道(北見)	長野県	島根県	沖縄県
北海道(室蘭)	静岡県	岡山県	未設定
青森県	愛知県	広島県	
岩手県	岐阜県	山口県	
秋田県	三重県	徳島県	
宮城県	新潟県	香川県	
山形県	富山県	愛媛県	
福島県	石川県	高知県	
埼玉県	福井県	福岡県(福岡)	
千葉県	大阪府	福岡県(北九州)	
東京都	京都府	佐賀県	

登録されている、地域、及び周波数一覧は
P96を参照ください。

5 実行 を ⇕ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

6 ラジオ受信画面 になり完了です。

ラジオ受信画面

以上で初期設定は終了です
製品をお使いいただけます

基本画面説明

❶ AM、FM、ボイス、再生モードのマーク

AM FM

❷ 現在、選択されているメモリーを表示します。
（内蔵メモリー、またはマイクロSDカード）

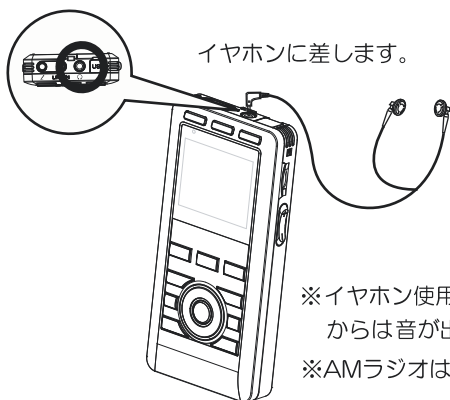
❸ 予約録音、及び目覚しタイマーが設定されている場合に表示されます。

❹ 時計表示

❺ マイクロSDカードの挿入時に表示されます

❻ 電池残量マーク

4）使い方の基本説明

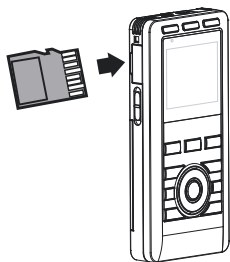
ステレオイヤホンの使い方

※イヤホン使用時は、スピーカーからは音が出ません。

※AMラジオはモノラルとなります。

マイクロＳＤカード（別売・市販品）の使い方

★お知らせ

マイクロSD（SDHC)カードを使用する際は、初めに本機でフォーマットを実施してください。
フォーマット方法については、P24を参照ください。

マイクロSDカードの向きに注意して挿入してください。

※注意

- 無理にマイクロSDカードを入れると、本機の破損等の思わぬトラブルの原因になりますのでご注意ください。
- NTFS形式でフォーマットされたマイクロSD、マイクロSDHCカードは絶対に本機に挿入しないでください。誤って挿入してしまった場合、保存されたデータがすべて破損してしまいますのでご注意ください。
- 本機にマイクロSDカードを挿入すると左図のように画面に“ SD ”が表示されます。

使い方の基本説明

■ マイクロSD、マイクロSDHCカードの取り扱いについて

⚠注 意

- 本製品には マイクロSD、マイクロSDHCカード は付属しておりません。
- 市販品 のマイクロSD、マイクロSDHCカードをお買い求め下さい。
- サンディスク社製を推奨いたします。

⚠注 意

- 再生時間は再生ファイル、使用方法により異なる場合があります。
- データ転送速度は使用環境によって異なる場合があります。
- 本機付属ケーブル以外のUSB延長ケーブル、USBハブによるPCとの接続は動作保証対象外となります。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードのメーカーや種類によっては使用できないことがありますのであらかじめご了承ください。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードがフォーマットされていない場合、本機で正常に録音/再生が出来ない事があります。あらかじめ本機でフォーマットしてからご使用ください。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードに 録音する場合(ライン入力、ボイス、AM/FM ラジオ) は ACアダプター又は必ず新品 のアルカリ電池をご使用ください。(パソコンから取り込む場合 は除く) アルカリ乾電池はご使用いただけますが、電池の消耗は早くなり、内蔵メモリーへの録音時電池持続時間よりも短くなります。
  ニッケル水素充電池はマイクロSD、マイクロSDHCカードの種類や容量によってご使用になれない場合があります。

⚠ マイクロSD、マイクロSDHCカードを本製品に認識させる際のご注意

本製品の電源が入っている状態でマイクロSD、マイクロSDHCカードをプッシュすると簡単にマイクロSD、マイクロSDHCカードを認識します。電源を入れる前からマイクロSD、マイクロSDHCカードを入れている場合は電源を入れた時にマイクロSD、マイクロSDHCカードが認識されていない可能性があります。その際は電源が入っている状態でいったん、マイクロSD、マイクロSDHCカードをプッシュして取り出し、再度プッシュして入れると簡単に認識します。電池を入れる前にマイクロSD、マイクロSDHCカードを入れてしまった時も上記と同様にいったん、取り出し、再度入れると簡単に認識します。

※電源をオフにする直前の状態がマイクロSD、マイクロSDHCカードを使っていた場合は再度電源を入れた時もマイクロSD、マイクロSDHCカードを認識した状態で電源が入ります。

⚠ 使用できるマイクロSD、マイクロSDHCカードについて

本機では micro SDHC™ カード、microSD™ カードが使用できます。（別売・市販品）

※マイクロSDカード最大2GB、マイクロSDHCカード最大32GBまで対応可能です。
マイクロSD、マイクロSDHCカードのメーカーや種類によって正常に動作しない場合や、処理速度が遅くなる場合がありますのでご了承ください。

本機の不具合によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いません。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても、補償については当社では責任を負いません。あらかじめご了承ください。
本機、マイクロSD（SDHC）カード及びパソコンの不具合により、転送やダウンロードができなかった場合、またはファイルが破損、消去された場合、ファイル内容の補償はいたしません。

<再生について>

- 本製品で再生可能な形式は〞MP３〞、〞WAV〞(※1)形式です。
- 収録されている音楽ファイルの形式がMP３であっても著作権が保護されているファイルの場合は再生できません。

（※1）本製品で録音したファイルに限ります。

<録音について>

- 録音している際には絶対にカードを取り外したり、電源を切ったりコードを抜いたりしないでください。マイクロSD、マイクロSDHCカード及び内部の音楽データが破損する恐れがあります。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードへの録音は記録互換上まれに音飛びなどが生じる場合があります。これはマイクロSD、マイクロSDHCカードの特性により発生するもので、本機の故障ではありません。お客様が記録された内容については、マイクロSD、マイクロSDHCカードに正しく録音されているか確認していただくことをお勧めいたします。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードに録音する際の電池持続時間はマイクロSD、マイクロSDHCカードのメーカー、種類により、変動致しますのでご了承ください。

⚠注 意

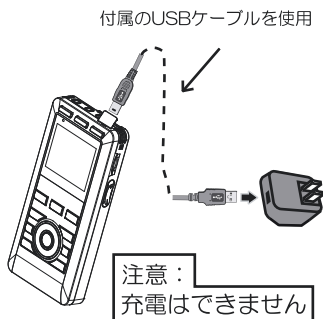
- 使用後取り出した後は必ずケースにいれて保管してください。
- 分解・改造をしないでください。分解・改造を行ったカードを本機に挿入すると故障の原因となります。
- 貼られているラベルははがさないでください。
- ラベル・シールを貼らないでください。
- 金属端子部分に触らないでください。

SDロゴはパナソニック㈱、SanDisk Corporation、㈱東芝の登録商標です。

スタンドの使い方

本製品の裏には本体を立てるスタンドが付いています。
机の上などに置いて録音する際に便利です。

付属ＡＣアダプター の使い方

付属ACアダプターを使用すると電池が無くても使用する事ができます。ご自宅でのご使用時は、ACアダプターを使用することをお勧めいたします。

付属のACアダプターと本製品をUSBケーブルで接続します。

※電池が本機に入っている場合は､付属ACアダプターに電源が切り替わります。電池は消耗しません。

※本機へ付属ACアダプターを接続する際は本機の電源をオフ(P10参照)にして行ってください。

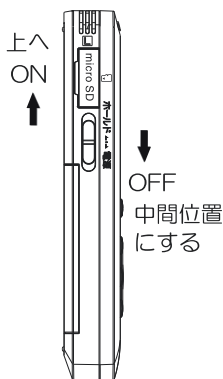
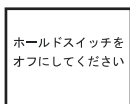
※付属のACアダプター以外はご使用になれませんのでご注意ください。

※USBケーブルを挿す際は、ふたをかみこまないように手で押さえながら差し込んでください。

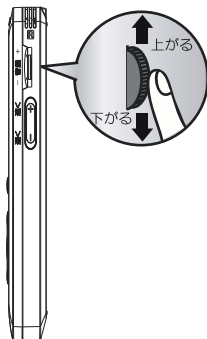
ホールドスイッチの使い方

● 本体左側面にあるホールドスイッチを上にスライドさせると誤動作を防ぐことができます。

● ホールド状態を解除するにはホールドスイッチを 中間の位置ににスライドさせます。

● ホールドがオン状態の時に何かボタンを押すと画面に下図のように表示されます。

※ 本体が動作しない場合は、ホールドスイッチが上にスライドされていないか確認してください。

音量調整ダイヤルの使い方

本体右側面の音量調整ダイヤルを回し、音量を変えることができます。

※ラジオを聴いている時はラジオの受信状態によっても音量が変わることがあります。

※本体スピーカーは、音源により最大音量で再生し続けると破損する原因となります。

5）本体の基本設定をする

本体の基本設定をする方法

1 メインメニュー画面 で 本体設定 を ◇ <> ボタンで選択し OK ボタンを押します。

メインメニュー画面

2 本体の設定画面 で 目的項目 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

目的の時間を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します

★お知らせ

設定した時間が経過すると自動的に消灯します。消灯時は画面が真っ暗になりますので、画面を表示させるには何かのボタンを押してください。

目的の時間を ボタンで選択し OK ボタンを押します

★お知らせ

自動電源オフは、下記の状態で機能動作します。

・メインメニュー画面
・ボイスモード停止画面
・再生モード停止画面

ラジオ受信、再生中に自動電源オフさせるには、P71のスリープタイマーをご利用ください。

確認したら OK ボタンを押してください。

★お知らせ

・表示される全体の容量は、実際の容量と異なる事があります。
　メモリーの状態が表示されるまでに数秒 かかります。
　ＳＤカードの種類、容量により変化します。
・マイクロSD容量表示は、マイクロSDが挿入されていない場合は表示されません。

システム関連へ を ボタンで選択すると以下の項目が表示されます。

目的項目 を ボタンで選択し OK ボタンを押します。

確認したら OK ボタンを押してください。

実行を ボタンで選択し OK ボタンを押します。

実行を ボタンで選択し OK ボタンを押します。

マイクロSDの全消去
マイクロSDカードを
フォーマットします
本当に消去しますか？
実行
キャンセル
選択 決定 OK 戻る

実行を ボタンで選択し OK ボタンを押します。

※マイクロSDカードが挿入されていない場合は表示されません。

■注意事項！

本製品では内蔵メモリ、および、マイクロSD（SDHC）カードのフォーマットができます。
※内蔵メモリ、および、マイクロSD（SDHC)カードをパソコンでフォーマットしないでください。必ず本機にてフォーマットしてください。 ※フォーマットを実施すると、メモリーに保存されているファイル、データは全て消去されます。元に戻すことはできませんので実行する際は十分に注意して行ってください。

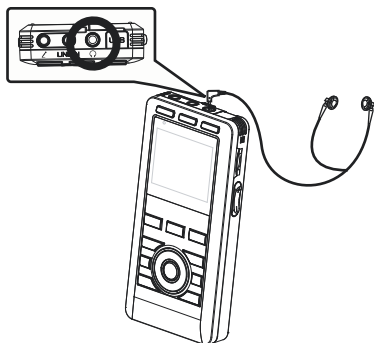
★お知らせ

マイクロSD（SDHC）カードのフォーマット時間は約30秒～3分程度です。メーカー、容量により異なります。フォーマット中に電源が切れない様に、ACアダプタ、又は新品電池をご使用ください。

6）ラジオを聴く

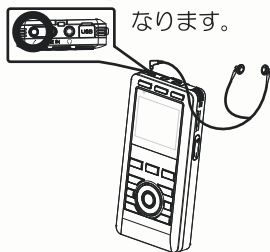
アンテナの準備

<FMラジオのアンテナについて>

FMラジオをイヤホンで聞くときは、イヤホンに差すとアンテナになります。

※しっかりと奥まで差し込み、
コードを伸ばしてください。

★お知らせ

FMラジオをスピーカーで聞くときは､イヤホン又はFMラジオアンテナ をマイクに差すとアンテナになります。

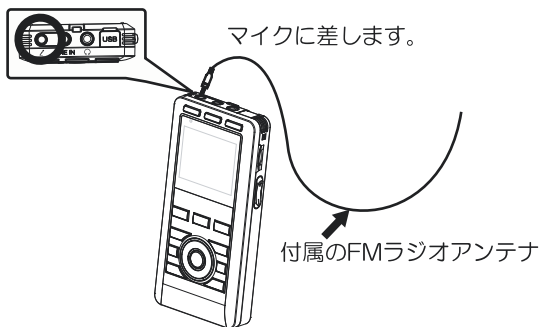
<AMラジオのアンテナについて>

AMラジオのアンテナは本体の下部に内蔵されていますので、屋内でご使用の場合は本体を持ってできるだけ窓際等の屋外に近いところへ移動してご使用ください。

※注意　屋外に比べて屋内ではラジオ感度は悪くなります。

※鉄筋コンクリートビル内では受信することができませんので、できるだけ窓際へ移動してください。

※パソコンやテレビ等の電化製品の近くでは受信状態が非常に悪くなりますので、できるだけ離れてご使用ください。

FMラジオ　アンテナの使い方

FMラジオをスピーカーで聞くときは、イヤホンをマイクに差すとアンテナになりますが（P25）、付属FMラジオアンテナを使用することもできます。

ラジオを受信するためのコツ

ラジオを聴く

ラジオ受信画面

❶ バンド（AM、FM）マーク

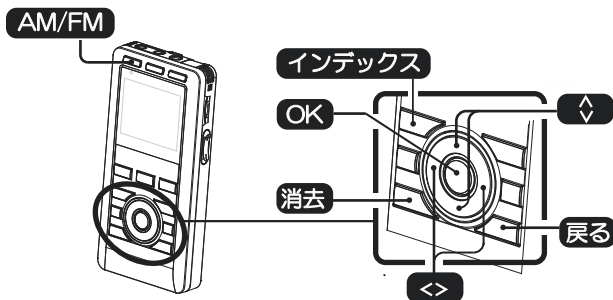
AM　FM

❷ 放送局名

❸ 周波数

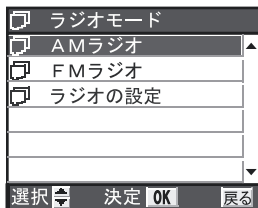
❹ 放送局の登録番号

❺ ダイアル目盛（針位置は目安です）

ラジオを聴くための操作ボタン

ラジオの受信方法

1 メインメニュー画面 で AM/FMラジオ を ◇ <> ボタンで選択し OK ボタンを押します。

メインメニュー画面

2 ラジオモード選択画面 で AMラジオ か FMラジオ を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

ラジオモード選択画面

3 ラジオ受信画面 になりラジオを聴くことができます。

ラジオ受信画面

ボタン	機能
∧∨ ボタン	登録してある放送局（CH）の選択
<> ボタン	手動での選局 AM：9kHzステップで移動 FM：0.1MHzステップで移動
<> ボタン（長押し）	自動選局 ※受信できる放送局で 停止します。
AM/FM ボタン	AM/FM切替え

ラジオを聴く

ラジオを聴く設定

地域設定を変更したい

P13 現在いる地域を設定する（ラジオを聴く地域）を参照ください。

周波数を登録したい

1 ラジオ受信画面 で <> ボタンで登録する周波数を選択します。

2 インデックス ボタンを押します。

3 実行 を ⇕ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 ラジオ受信画面 になり完了です。

★お知らせ

周波数の登録は、AM、FMそれぞれで最大２０件まで登録することができます。

登録した周波数を消去したい

1 ラジオ受信画面 で ◇ ボタンで消去する周波数を選択します。

2 消去 ボタンを押します。

3 実行 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 ラジオ受信画面 になり完了です。

★お知らせ

消去された登録チャンネルは、自動で前詰めされます。

例）
CH1：87.9MHz
CH2：88.0MHz
CH3：88.1MHz
CH4：88.2MHz

CH2：88.0MHz
を削除した場合

例）
CH1：87.9MHz
CH2：88.1MHz
CH3：88.2MHz
CH4：削除される

受信できる周波数を自動で登録したい

1 ラジオ受信画面 で OK ボタンを押します。

2 ラジオモード選択画面 で ラジオの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 自動で放送局を探す を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 実行 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 ラジオ受信画面 になり自動選局を開始します。

★お知らせ

・自動登録を止めるには、<> ボタンを押してください。

・自動登録は、すでに登録されている局に追加されます。

7）ラジオを録音する

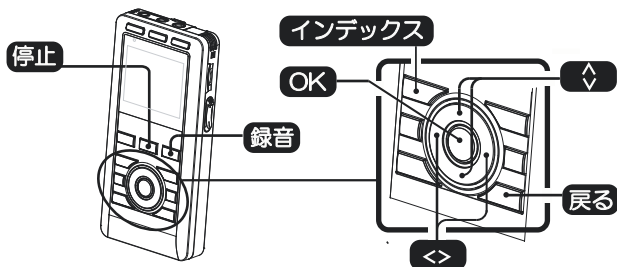
ラジオを聴くための準備、操作方法は、～ラジオを聴く～P25 を参照ください。

★お知らせ

録音音質の初期設定は高音質 LPCM 16k です。
内蔵メモリで約4時間40分の録音が出来ます。
長時間録音したい場合は、録音音質を変更（P35）して頂くか、マイクロSD（SDHC）を別途購入してください。

ラジオ録音中画面

❶ 録音中マーク
❷ 録音残時間
❸ 録音音質
❹ 録音経過時間

ラジオ録音するための操作ボタン

ラジオの録音方法

1 ラジオ受信画面 で目的の周波数を選局します。

ラジオ受信画面

2 ラジオ受信画面 で 録音 ボタンを押します。

画面が ● 録音中になります

ラジオ録音中画面

★お知らせ

録音中に、録音 ボタンを押すと、録音一時停止になります。
以降、録音 ボタンを押す度に、録音開始 ↔ 録音一時停止を繰り返します。

3 ラジオ録音中画面 で 停止 ボタンを押します。

録音停止すると、● 録音中表示が消えます。

★お知らせ

録音中は放送局の変更はできません。
変更したい場合は、停止 ボタンを押して録音を終了させてください。

・ラジオ録音ファイル

①モード
R：ラジオ
②記録年
③記録月
④記録日
⑤通し番号

ラジオを録音する

★お知らせ

録音容量制限

1ファイルで録音できる容量は約1.8GBです。

約1.8GBに到達した場合、
自動的に録音を停止し現在のファイルを保存します。
その後、自動で新しいファイルが作成され録音が再開されます。
※ファイル保存と録音再開までの数十秒間は録音されませんのでご注意ください。

ラジオを録音する設定

保存先メモリ(内蔵/マイクロSDカード)を変更したい

1 ラジオ受信画面 で OK ボタンを押します。

2 ラジオモード選択画面 で ラジオの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 録音先メモリーの選択 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 内蔵メモリー または マイクロSDカード を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 ラジオの設定画面 になり完了です。

※ 戻る ボタンを2回押すと ラジオ受信画面 に戻ります。

★お知らせ

マイクロSDカードが挿入されていない場合、
録音先メモリーの選択 の項目は表示されません。

録音音質を変更したい

1 ラジオ受信画面 で OK ボタンを押します。

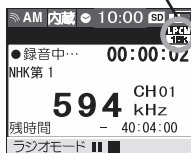
2 ラジオモード選択画面 で ラジオの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 録音音質 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 目的の録音音質を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 ラジオの設定画面 になり完了です。

録音音質の表示が変わります。

AM 内蔵 10:00 SD LPCM 16k
●録音中… 00:00:02
NHK第1
594 CH01 kHz
残時間 − 40:04:00
ラジオモード

※ 戻る ボタンを２回押すと ラジオ受信画面 に戻ります。

最高 ：	LPCM 48k	CDに近い音質で録音することが可能です。ラジオやライン録音には最適な設定です。
高音質：	LPCM 16k	クリアな音質で録音できます。ラジオ録音に適しています。
普通 ：	APCM 64k	標準録音です。ラジオの録音にはおすすめです。
長時間：	APCM 32k	長時間録音におすすめですが、低音質です。

各録音音質での録音時間（目安）は、P104の最大の最大録音時間（4G）を参照してください。

■ 注意事項！

普通 または 長時間 を選択した場合は、モノラル録音となります。

音楽などステレオで録音したい場合は、最高 または 高音質 を選択してください。

インデックスを追加したい

1 ラジオ録音画面 で **インデックス** ボタンを押します。

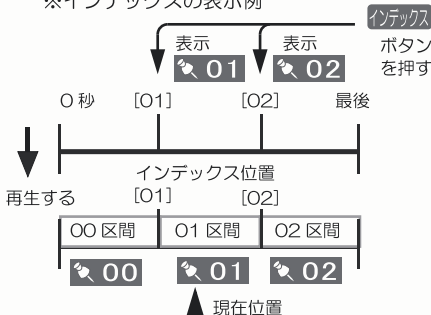
2 インデックスが追加され完了です。

インデックスマーク

★お知らせ

～インデックスとは～
インデックスを追加しておくと、再生中にインデックス追加ポイントへ簡単に移動する事ができる便利な機能です。
インデックスは順番に登録されます。
登録数は最大99です。

録音中、再生中、インデックスマークを付けたい場所でインデックスボタンを押します。

マークが表示されます。

インデックス番号「01」が表示されます

★お知らせ

本機で録音したファイルについてのみインデックスマークを設定することができます。ただし、パソコンで編集すると、インデックスが設定できなくなる場合があります。

インデックスマーク「００」は 録音の開始位置 から「０１」の間にあることを表示しています。「００」はインデックスマークが空になると表示されません。

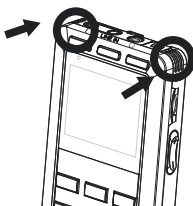
8）ボイスを録音する

★お知らせ

録音音質の初期設定は 高音質 LPCM 16k です。
内蔵メモリで約16時間の 録音が できます。
長時間録音したい場合は、録音音質を変更（P42）して頂くか、マイクロSD（SDHC）を別途購入してください。

マイクについて

本体にマイクが内蔵されています。

※録音時の範囲は、本体より約1m以内が目安となります。より広範囲の録音をご希望の場合は別売のノイズカットマイクをご購入ください。

<外部マイクを使用する場合>

外部マイク（別売・市販品）

外部マイク（別売・市販品)を使う時はマイクへ差してください。
※ステレオマイクに対応しています。

どんなマイクが使用できますか？

外部マイクをお使いください。端子のサイズは3.5mmφ、プラグインパワー方式コンデンサーマイクをお選びください。

★お知らせ

外部マイクを接続した際は、内蔵マイクは自動的に切れます。

ボイスモード停止/録音中画面

❶ ボイスフォルダ
❷ 再生経過時間
❸ スピードコントロール
❹ ファイル 選択中の番号／総数
❺ 選択ファイルの総時間

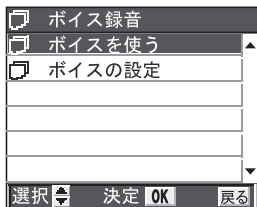
ボイス録音するための操作ボタン

ボイス録音方法

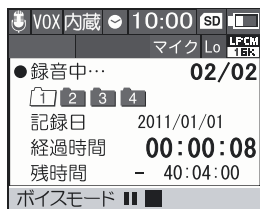
1 メインメニュー画面 で ボイス を ⇕ <> ボタンで選択し OK ボタンを押します。

メインメニュー画面

ボイスを録音する

2 ボイスモード選択画面 で ボイスを使う を ◇ ボタンで選択し

OK ボタンを押します。

ボイスモード選択画面

3 ボイスモード画面 になり 録音 ボタンを押すと録音開始します。

ボイスモード録音中画面

★お知らせ

録音中に、録音 ボタンを押すと、録音一時停止になります。
以降、録音 ボタンを押す度に、録音開始⟷録音一時停止を繰り返します。
録音中、録音している音声をイヤホンで聴く事ができます。

4 ボイスモード録音中画面 で 停止 ボタンを押します。

画面が ■ 停止になり、ファイルが保存され完了です。

ボイスモード停止画面

・ボイス録音ファイル名

① 固定
② 通し番号

★お知らせ

録音停止後に、再生 ボタンを押すと、直前に録音したファイルを再生することができます。

詳細説明は、～ボイスモードで再生する～P45 を参照ください。

録音容量制限

1ファイルで録音できる容量は約1.8GBです。

約1.8GBに到達した場合、
自動的に録音を停止し現在のファイルを保存します。
その後、自動で新しいファイルが作成され録音が再開されます。
※ファイル保存と録音再開までの数十秒間は録音されませんのでご注意ください。

ボイス 録音に関する設定

マイク感度を変更したい

1 ボイスモード停止画面 で OK ボタンを押します。

2 ボイスモード選択画面 で ボイスの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 ボイスの設定画面 で マイク感度 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 マイク感度画面 で Hi か Low を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 ボイスの設定画面 になり完了です。

※ 戻る ボタンを２回押すと ボイスモード停止画面 に戻ります。

★お知らせ

Hi ：感度が上がります。
Lo：普通の感度

VOX設定を変更したい

1 ボイスモード停止画面 で OK ボタンを押します。

2 ボイスモード選択画面 で ボイスの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 ボイスの設定画面 で VOX を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 VOX選択画面 で オン、オフ を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 ボイスの設定画面 になり完了です。

※ 戻る ボタンを２回押すと ボイスモード停止画面 に戻ります。

★お知らせ

本製品にはVOX機能が搭載されており、一定音量以上の音を感知して自動的に録音を開始/一時停止することができます。会話中の発言のみ録音したいときなどに便利です。

録音音質を変更したい

1 ボイスモード停止画面 で OK ボタンを押します。

2 ボイスモード選択画面 で ボイスの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 ボイスの設定画面 で 録音音質 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 録音音質の選択画面 で 目的の音質 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 ボイスの設定画面 になり完了です。

※ 戻る ボタンを2回押すと ボイスモード停止画面 に戻ります。

録音音質については、P35を参照ください。

保存先メモリ(内蔵/マイクロSDカード)を変更したい

1 ボイスモード停止画面 で OK ボタンを押します。

2 ボイスモード選択画面 で ボイスの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 ボイスの設定画面 で メモリーの選択 を ◇ ボタンで 選択し OK ボタンを押します。

4 メモリーの選択画面 で 内蔵 または マイクロSDカード を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 ボイスの設定画面 になり完了です。

※ 戻る ボタンを2回押すと ボイスモード停止画面 に戻ります。

★お知らせ

マイクロSDカードが挿入されていない場合、
録音先メモリーの選択 の項目は表示されません。

保存先のフォルダを変更したい

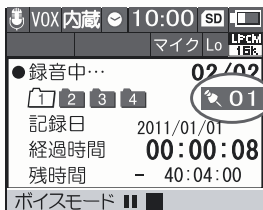
1 ボイスモード停止画面 で ⇕ ボタンを押します。

2 保存先のフォルダが切り替わり完了です。

選択されているフォルダが黄色になります。

インデックスを追加したい

1 ボイスモード録音中画面 で インデックス ボタンを押します。

2 インデックスが追加され完了です。

録音中、再生中、インデックスマークを付けたい場所でインデックスボタンを押す。

マークが表示されます。

インデックスの詳細は、P36を参照ください。

9)ラインインで録音する

ラインケーブルについて

外部機器から音楽を録音します。

CDプレーヤー等の再生元の機器は音量調整機能（ボリューム）がついているものをご使用頂き、出来るだけ音量を大きくして録音して下さい。

※ VOXはOFFに設定してください。

ラインインで録音する

録音方法は「ボイス 録音 方法」と同じです。
P38を参照ください。

★お知らせ

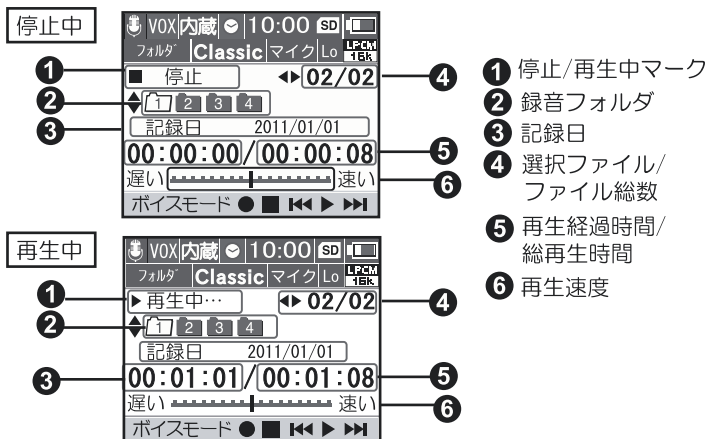
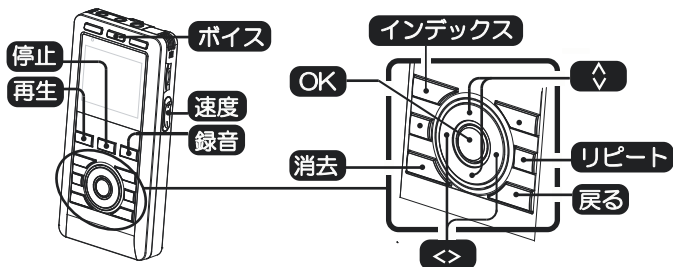
ラインインにジャックを接続すると、自動でラインインに最適な設定になります。(手動での設定はできません)
※録音中には切り替わりません

表示がマイクから
ラインに変わります。

10）ボイスモードで再生する

★お知らせ

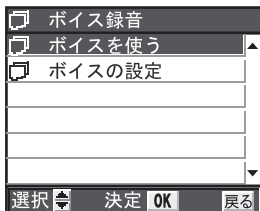
ボイスモードでの再生は、マイク録音、ラインインで録音したファイルのみ再生できます。(ラジオで録音したファイル、パソコンから取り込んだ音楽ファイルは再生できません。

ボイスモード停止/再生中画面

ボイスモード再生するための操作ボタン

ボイスモードでの再生方法

録音ファイルを再生する時は、本体・SD どちら を再生するのか 設定してください。（設定方法P50もしくはP59参照）

1 メインメニュー画面 で ボイス を ◇ <> ボタンで選択し OK ボタンを押します。

メインメニュー画面

2 ボイスモード選択画面 で ボイスを使う を ◇ ボタンで選 択し OK ボタンを押します。

ボイスモード選択画面

3 ボイスモード停止画面 になります。

ボイスモード停止画面

再生ボタンを押すと、再生が開始されます。
各種操作は次のページを確認してください。

ボイスモード停止中

◇ ボタン…………………… 録音フォルダの選択
（※ボイスモードのみ有効）

<> ボタン……………………フォルダ内のファイル選択

再生 ボタン…………………… 選択ファイルを再生します

リピート ボタン……………… 押す度に、フォルダ→ フォルダ → 1 に切り替わります。

フォルダ ：フォルダ内（またはリスト）のすべてのファイルを再生し停止
1 ：1ファイルのみリピート再生
フォルダ ：フォルダ内（またはリスト）のすべてのファイルをリピート再生

速度 ボタン…………………… 音声の再生速度を変更します。
0：通常スピードで再生します。
−1から−8：通常より遅いスピードで再生します。
+1から+8：通常より早いスピードで再生します。
1つのステップ毎に 約10〜15%程度変化します。
−8で通常の約0.5倍、+8で通常の約2倍です。
※倍率はおおよその目安です。

消去 ボタン…………………… 消去するメニューを表示します。

このファイルを消去　選択中のファイルを消去します。

フォルダ内の全消去　選択中フォルダ内のファイルを全て消去します。

インデックス消去　一時停止している箇所のインデックスを1箇所消去します。

※一時停止中のみ表示される項目です。
※インデックスが登録してあるファイルのみ表示される項目です。

インデックス全消去　登録したインデックスを全て消去します。

※インデックスが登録してあるファイルのみ表示される項目です。

ボイスモード再生中

<> ボタン…………………フォルダ内のファイル選択
※インデックスが登録してある場合は、インデックス登録箇所へ移動

VOX 内蔵 10:00 SD
フォルダ Classic マイク Lo LPCM 16k
▶再生中… ◀▶ 02/02
1 2 3 4 01
記録日 2011/01/01
00:01:01 / 00:01:08
遅い 速い
ボイスモード ● ■ ⏮ ▶ ⏭

<> ボタン（長押し）……… ボタンを押し続けると早送り、早戻しします。

再生 ボタン………………… 一時停止します。

停止 ボタン………………… 停止します。

戻る ボタン………………… 20秒前に戻ります。

★お知らせ

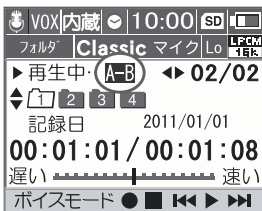
聞きたいところをすばやく探す 簡単早戻し機能

簡単早戻しを使うと、再生中に聞きたいところにすばやく戻せて便利です。戻るボタンを 1 回押すごとに約 20 秒前を再生します。
簡単早戻しは再生中のファイルのみに機能します。
20 秒に満たない場合は先頭に戻します。

リピート ボタン……………… 押す度に、フォルダ → フォルダ → 1 に切り替わります。

速度 ボタン………………… 音声の再生速度を変更します。

インデックス ボタン……… インデックスを付ける事ができます。
※1ファイル内で、最大 99 件。

A-B ボタン‥‥‥‥‥‥‥‥特定区間をリピートします。

再生中に繰り返したいところ（A点）でリピートボタンを押す。

A- が表示され、B点の入力待ちの状態になります。繰り返したい位置で、再度リピートボタンを押す。

A-B が表示されA－Bリピート再生が始まります。

★お知らせ

A―Bリピートから通常再生に戻すには、A-Bボタンを押してください。設定したA-Bリピート回数を実行後に通常再生に戻ります。

ボイスモード　再生する設定

イコライザーを変更したい

1 停止ボタンを押して次に、OK ボタンを押します。

2 ボイスモード選択画面 で ボイスの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 ボイスの設定画面 で イコライザー を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 イコライザー画面 で好みの設定を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 ボイスの設定画面 になり完了です。

※ 戻る ボタンを２回押すと ボイスモード停止画面 に戻ります。

再生中にも設定可能です

Normal：ノーマル
Rock：ロック
Pop：ポップ
Classic：クラシック
Soft：ソフト
Jazz：ジャズ

A-Bリピート回数を変更したい

1 ボイスモード停止画面 で OK ボタンを押します。

2 ボイスモード選択画面 で ボイスの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 ボイスの設定画面 で A-Bリピート回数を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 A-Bリピート回数画面 で 好みの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 ボイスの設定画面 になり完了です。

※ 戻る ボタンを2回押すと ボイスモード停止画面 に戻ります。

★お知らせ

リピート回数の選択範囲は、2～10回です。

再生先メモリ(内蔵/マイクロSDカード)を変更したい

1 ボイスモード停止画面 で OK ボタンを押します。

2 ボイスモード選択画面 で ボイスの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 ボイスの設定画面 で メモリーの選択 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 メモリーの選択画面 で 好み の保存先を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 ボイスの設定画面 になり完了です。

※ 戻る ボタンを2回押すと ボイスモード停止画面 に戻ります。

★お知らせ

マイクロSDカードが挿入されていない場合、
録音先メモリーの選択 の項目は表示されません。

VOX 内蔵 10:00 SD
フォルダ Classic マイク Lo LPCM 16k

ボイスモードで再生する

★お知らせ

イコライザー/A-Bリピート回数/再生先メモリの設定内容は、ボイスモード/再生モード で別々に保存されます。

インデックスを追加したい

再生中画面 で インデックス ボタンを押します。

インデックスが追加され完了です。

インデックスの追加説明は、P36を参照ください。

インデックスを消去したい

■ 1箇所だけ消去したい

1 消去したいインデックス箇所で 一時停止状態にしてください。
2 消去 ボタンを押します。　Ⅱ一時停止中
3 インデックス消去 を選択し OK ボタンを押します。
4 実行 を選択します。
5 消去完了です。

■ 全て消去したい

1 消去したいファイルを選択して停止状態にしてください。
2 消去 ボタンを押します。　■停止
3 インデックス全消去 を選択し OK ボタンを押します。
4 実行 を選択します。
5 消去完了です。

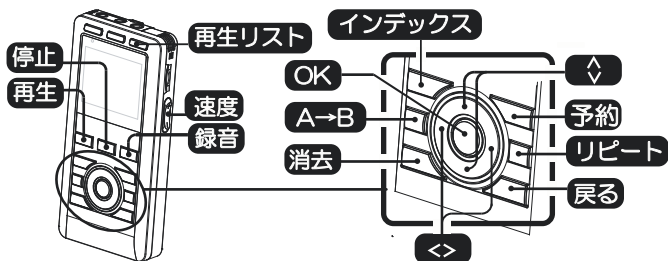
11）再生モードで再生する

★お知らせ

再生モードでは、全てのファイルを再生する事ができます。

再生モード停止/再生中画面

1. 停止/再生中マーク
2. フォルダ名
3. ファイル名
4. 選択ファイル/フォルダ内ファイル総数
5. 再生経過時間/総再生時間
6. 再生速度

再生モードで再生するための操作ボタン

再生モードでの再生方法

録音ファイルを再生する時は、本体・SDカードどちらかを再生するのかを設定してください。（設定方法P50もしくはP59参照）

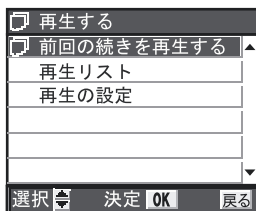
1 メインメニュー画面 で 再生 を ◇ <> ボタンで選択し

OK ボタンを押します。

メインメニュー画面

★お知らせ

再生リスト ボタンで 再生リスト画面 にする事もできます。

2 再生モード選択画面 で 前回の続きを再生する または 再生リスト を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

再生モード選択画面

※ 前回の続きを再生する を選択した場合は、**5** へ

3 再生リスト を選択すると 再生リスト画面 になりますので目的の項目を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

最近録音した１０件	最近録音した日付が新しい順に10件のリスト表示をします。
最近再生した１０件	最近再生した日付が新しい順に10件のリスト表示をします。

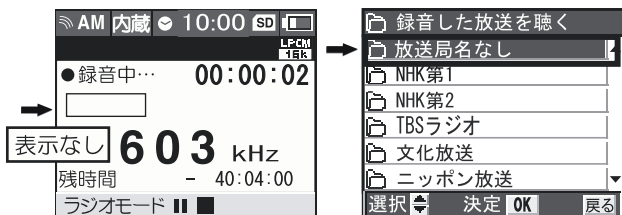
録音した放送を聴く　ラジオ録音したファイルのリスト表示をします。

★お知らせ

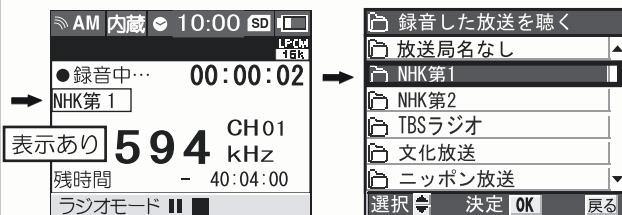
～ラジオを録音したファイルについて～
放送局名の表示あり/なしにより保存先が異なります。

放送局名の表示なし

放送局名なしフォルダ内に保存されています。

例）放送局名の表示がない場合
放送局名なしフォルダ内に保存されます。

放送局名の表示あり

表示されている放送局名のフォルダが自動作成され、このフォルダ内に保存されています。

例）放送局名の表示にNHK第1が表示されている場合
NHK第1フォルダが自動作成され、このフォルダ内に保存されています。

録音したボイスを聴く　ボイス録音したファイルのリスト表示をします。

★お知らせ

録音時に選択していたフォルダに保存されています。

例）ボイスモードで 1 を選択していた場合、VOICE1に保存されています。

更新　再生リストを更新します。

★お知らせ

下記の場合は必ず最初に更新を行ってください。
（更新を行わない場合、「ファイルが ありません。または更新が必要です。」とメッセージが表示され、再生リストは表示されません。）

・パソコンから内蔵メモリ、及びマイクロSDカードにデータを転送した場合
・マイクロSDカードを本機に挿入した場合
・本機で、内蔵メモリ、及びマイクロSDカード内のファイルを消去した場合

更新には数秒かかります、また、ファイル数などにより所要時間が変わります。

音楽を聴く

パソコンからコピーしたファイルのリスト表示をします。

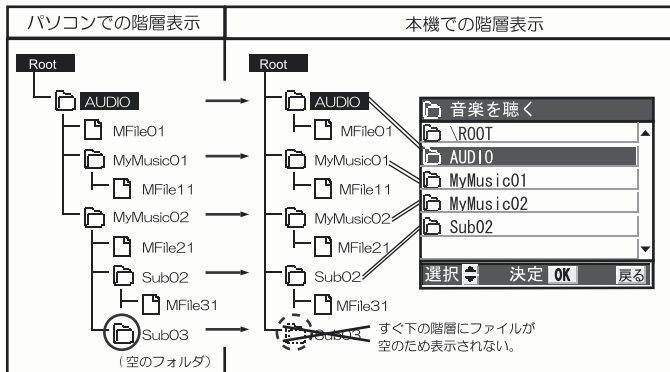
★お知らせ

～パソコンからコピーしたリスト表示について～

ファイル名の先頭に数字が付いている場合、数字の小さなファイルから順番にリスト表示します。
ファイル名の最初に数字を追加する事で好みの順番にする事が可能です。

「AUDIO」フォルダの下にあるすべてのフォルダが \ROOT の階層に同列に表示されます。
これにより、階層をいく層ものフォルダを開いていく煩わしさがなく再生したいファイルが探せます。

★ポイント
フォルダのすぐ下の階層にファイルがない
フォルダは表示されません。

例）

4 ファイル選択画面 になりますので目的のファイル ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 再生モード 画面 になり 、再生がスタートします。

停止中/再生中の操作方法は、ボイスモードと同じです。
P47、48を参照ください。
（ただし、再生モードとボイスモードで表示画面は異なります。）

再生モード　再生する設定

イコライザーを変更したい

1 停止ボタンを押して次に、OK ボタンを押します。

2 再生モード選択画面 で 再生の設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 再生の設定画面 で イコライザー を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 イコライザー画面 で好みの設定を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 再生の設定画面 になり完了です。

※ 戻る ボタンを１回押し、前回の続きを再生する を選択し OK ボタンを押すと 再生モード に戻ります。

再生中にも設定可能です

Normal：ノーマル
Rock：ロック
Pop：ポップ
Classic：クラシック
Soft：ソフト
Jazz：ジャズ

A-Bリピート回数を変更したい

1 再生モード停止画面 で OK ボタンを押します。

2 再生モード選択画面 で 再生の設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 再生の設定画面 で A-Bリピート回数を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 A-Bリピート回数画面で 好みの設定 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 再生の設定画面になり完了です。

※ 戻る ボタンを１回押し、前回の続きを再生する を選択し OK ボタンを押すと 再生モード に戻ります。

★お知らせ

リピート回数の選択範囲は、
２～１０回です。

再生モードで再生する

再生先メモリ(内蔵/マイクロSDカード)を変更したい

1 再生モード停止画面 で OK ボタンを押します。

2 再生モード選択画面 で 再生の設定 を ∧∨ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

3 再生の設定画面 で メモリーの選択 を ∧∨ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 メモリーの選択画面 で好みのメモリー を ∧∨ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

5 再生の設定画面 になり完了です。

※ 戻る ボタンを1回押し、前回の続きを再生する を選択し OK ボタンを押すと 再生モード に戻ります。

★お知らせ

マイクロSDカードが挿入されていない場合、
録音先メモリーの選択 の項目は表示されません。

VOX 内蔵 10:00 SD
フォルダ Classic マイク Lo LPCM 16k

★お知らせ

イコライザー/A-Bリピート回数/再生先メモリの設定内容は、
ボイスモード/再生モード/で別々に保存されます。

インデックスを追加したい

インデックスの追加説明は、P36を参照ください。

インデックスを消去したい

インデックスの消去説明は、P51を参照ください。

12）録音したファイルを消去する

～ボイスモードで再生する～P46
～再生モードで再生する～P52
を参考に、消去したいファイルを選択し、停止状態にしてください。
※ボイスモード、再生モードでの消去方法は同じです。

ボイスモード停止画面

再生モード停止画面

録音したファイルの消去方法

1 停止画面 で 消去 ボタンを押します。

2 消去する画面 で消去の方法を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

このファイルを消去	選択中ファイルを消去します。
フォルダ内の全消去	選択中フォルダ内のファイルを全て消去します。

3 選択画面 で 実行 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

4 停止画面 になり完了です。

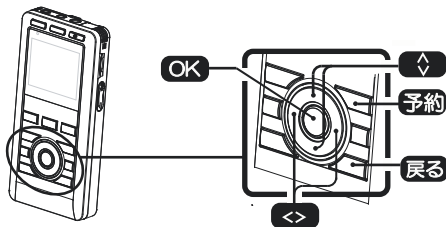
■注意事項！

消去したファイルは元には戻せませんので、実行する際は十分に注意して行ってください。

１３）予約して録音する

★お知らせ

予約録音時は、本体のボリュームで設定した音量で動作しますので音量を小さくしていただくか、イヤホンを挿していただくことをお勧めします。

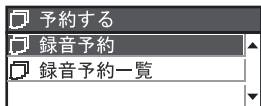
予約して録音するための操作ボタン

予約録音方法

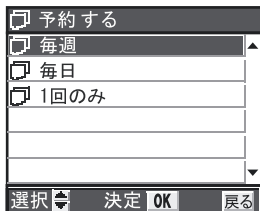
1 メインメニュー画面 で 予約 を ボタンで選択し OK ボタンを押します。

メインメニュー画面

★お知らせ

予約 ボタンで 予約する画面 にする事もできます。

2 予約する画面 で 録音予約 を ボタンで選 択し OK ボタンを押します。

予約する画面

3 予約する画面 で 毎週、毎日、1 回のみ から選択し OK ボタンを押します。

予約する画面

毎週 ：指定した曜日のみ繰 返し予約を実行します。

毎日 ：予約した内容を毎日実施します。

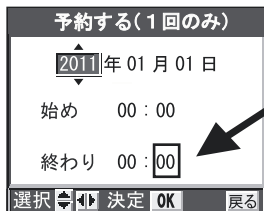
1 回のみ ：1回のみ予約録音を実施します。

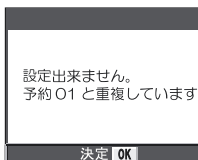
毎週を選択した場合のみ、右の画面になりますので目的の曜日にチェックを入れ、次へ を選択し OK ボタンを押します。

4 予約する画面 で 予約録音する目的の時間を入力してください。

∧∨ ボタン…………………… 数字が変化します。

<> ボタン…………………… 入力箇所が移動します。

1 回のみを選択した場合だけ、年月日が表示されます。

目的の時間入力が終わったら、ここを選択し、OK ボタンを押します。

※時計機能については、クオーツレベルとなりますので時間がずれる場合は、その都度調整してください。

設定出来ません。
予約 01 と重複しています
決定 OK

すでに登録されている予約と時間が重複している場合は、メッセージが表示されます。
OK ボタンを押します。
もう一度時刻を設定します。

注意
連続した時刻の予約はできません。
予約①：9:00〜10:00　　予約②：10:00〜11:00 ✕
予約②は10:01から設定可能となります。

5 録音元画面 でAM、FM、Mic/Line から選択し OK ボタンを押します。

AM、FMを選択した場合、予約する周波数を入力してください。

現在、プリセット登録されている周波数リストが表示されますので、OK ボタンを押します。

※目的の放送局が見つからない場合、周波数選択（手動）を選択し OK ボタンを押します。

<> ボタン・・・・・・・・選局

OK ボタン・・・・・・・・確定

6 録音音質画面 で 最高、高音質、普通、長時間から選択し OK ボタンを押します。

最高 ：	LPCM 48k	CDに近い音質で録音することが可能です。ラジオやライン録音には最適な設定です。
高音質：	LPCM 16k	クリアな音質で録音できます。ラジオ録音に適しています。
普通 ：	APCM 64k	標準録音です。ラジオの録音にはおすすめです。
長時間：	APCM 32k	長時間録音におすすめですが、低音質です。

■ 注意事項！

普通 または 長時間 を選択した場合は、モノラル録音となります。

音楽などステレオで録音したい場合は、最高 または 高音質 を選択してください。

7 予約確認画面 で 実行 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

8 予約完了です。

★お知らせ

予約録音は目覚ましタイマーやスリープタイマーより優先で実行されます。

＜予約録音の開始について＞

電源OFFにしていても予約時間になれば自動で電源が入り録音開始されます。

＜予約録音の終了時について＞

本機は予約録音が終了すると自動的に電源がオフとなります。

予約一覧表示/変更/削除方法

1 メインメニュー画面 で 予約 を ◇ <> ボタンで選択し OK ボタンを押します。

メインメニュー画面

★お知らせ
予約 ボタンで 予約する画面 にする事もできます。

2 予約する画面 で 録音予約一覧 を ◇ ボタンで選 択し OK ボタンを押します。

3 予約一覧画面 で 予約一覧が表示されますので、予約詳細/変更/削除したいリストを ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

予約一覧画面

4 予約詳細が表示されますので確認してください。

予約内容を変更/削除したい場合は、変更 または 削除 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

変更 予約する方法3の手順から実施してください。

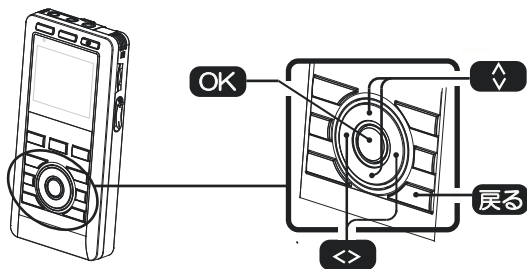
削除 実行を選択し、OK ボタンを押します。選択した予約が消去されます。

予約して録音する

14）目覚ましタイマーを使う

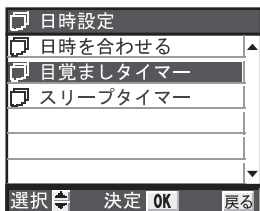
★お知らせ

指定時間にラジオ等の音声が出ますので、目覚まし時計の変わりに使うと便利です。
音量を最小にしている場合、音がでませんのでご注意ください。

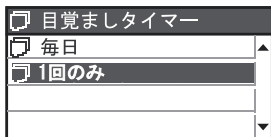
目覚ましタイマーを設定するための操作ボタン

目覚ましタイマーの設定方法

1 メインメニュー画面 で 日時設定 を ◇ <> ボタンで選択し OK ボタンを押します。

メインメニュー画面

2 日時設定画面 で 目覚ましタイマー を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

日時設定画面

3 目覚ましタイマー画面 で 変更 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

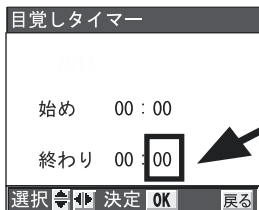
4 目覚ましタイマー画面 で 毎日、1回のみ から選択し OK ボタンを押します。

目覚ましタイマー画面

毎日 ：予約した内容を毎日実施します。

1回のみ：1回のみ目覚し再生を実施します。

5 目覚ましタイマー画面 で タイマーをセット する 時間を入力してください。

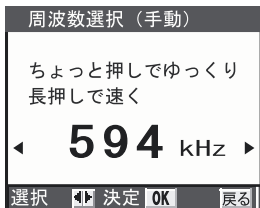
⇕ ボタン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 数字が変化します。

<> ボタン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 入力箇所が移動します。

目的の時間入力が終わったら、ここを選択し、OK ボタンを押します。

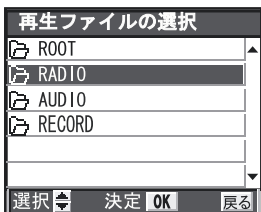
6 音源選択画面 でAM、FM、再生リスト から選択し OK ボタンを押します。

AM、FMを選択した場合、予約する周波数を入力してください。

現在、プリセット登録されている周波数リストが表示されますので、OK ボタンを押します。

※目的の 放送局が見つからない場合、周波数選択（手動）を選択し OK ボタンを押します。

<> ボタン・・・・・・・・ 選局

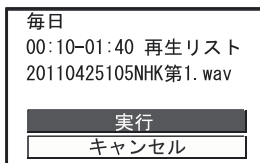
OK ボタン・・・・・・・・ 確定

再生リストを選択した場合、目覚ましで再生させるファイルを選択してください。

1．希望のフォルダを選択し決定ボタンを押す。フォルダが階層になっている場合は、これを繰り返す。

★アドバイス

を選択して決定ボタンを押すとひとつ上の階層メニューへ戻ります。

2．再生したいファイルを選択し決定ボタンを押す。

7 予約確認画面 で 実行 を ◇ ボタンで選 択し OK ボタンを押します。

図は、RADIOフォルダー＞NHK第一＞20110425105NHK第1.wavを予約する例です。

8 予約完了です。

★お知らせ

■ 目覚ましタイマーをオフにする

目覚ましタイマー画面でオフを選択してください。

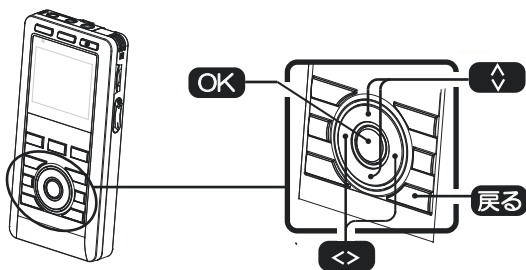
■ 設定済みの目覚ましタイマーをオンにする

目覚ましタイマー画面でオンを選択してください。（画面上部に設定内容が表示されます。）

15）スリープタイマーを使う

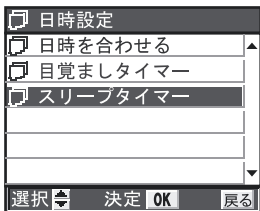
★お知らせ

指定した時間に電源がオフになるので就寝する前に使用すると便利です。

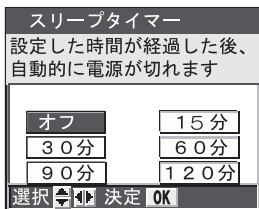
スリープタイマーを設定するための操作ボタン

スリープタイマーの設定方法

1 メインメニュー画面 で 日時設定 を ◇ <> ボタンで選択し OK ボタンを押します。

メインメニュー画面

2 日時設定画面 で スリープタイマー画面 を ◇ ボタンで選 択し OK ボタンを押します。

日時設定画面

3 スリープタイマー画面 で 変更 を ◇ ボタンで選 択し OK ボタンを押します。

4 設定する時間 を ◇ ボタンで選 択し OK ボタンを押します。

スリープタイマー画面

5 設定完了です。

スリープタイマーを使う

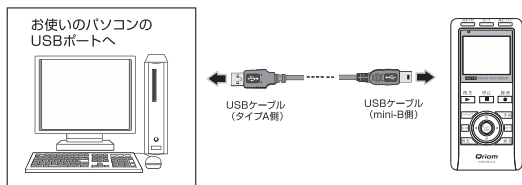
１６）パソコンとの通信

（注）PC操作に関しては、PCメーカーへご確認ください。

パソコンとの接続、取り外し

本機とパソコンを接続する

本機とパソコンを付属のUSBケーブルを使って接続します。
※USBケーブルを挿す際は、ふたをかみこまないように手で押さえながら差し込んでください。

＜動作環境＞
Pentium 500MHz processor 以上
Windows XP/Vista/7/Mac OS X(Version10.2.6以上)

パソコンと接続するとハードウェア認識のメッセージが表示され、USBドライバーがインストールされます。USBドライバーがインストールされると、エクスプローラーのマイコンピュータの中にリムーバブルディスク（■：）(注) が表示されます。

（注）■はお客様のパソコンの環境によって異なります。

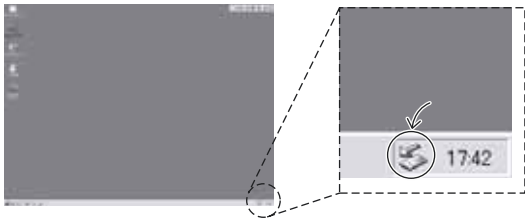
※説明はWindows XPの場合となります。

⚠ 注意　パソコンとの接続について

本機が再生中及び､録音中にパソコンへ接続した場合、
パソコンに認識されませんのでご注意ください。
上記以外の状態ではパソコンに認識されます。

本機とパソコンの接続を解除する

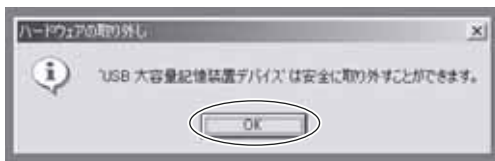
本機をパソコンから安全に取り外すために以下の手順を必ず守ってください。

1 下記の画面の右下（タスクバーの通知領域）の"ハードウェアの安全な取りはずし"アイコンをクリックします。

2 下図のように表示されますので表示部分をクリックします。

⚠ 表示はお客様のパソコンの環境によって異なります。

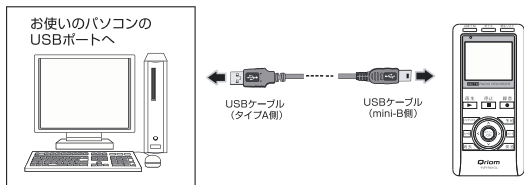
※画面はWindows XPでの表示です。

3 下記の画面が表示されたらOKをクリックします。

パソコンとの通信

4 パソコンから本機を取りはずします。

> **⚠ご使用上の注意**
>
> - 安全に本製品の取り外しを行うために、必ず手順を守ってください。間違った手順で取り外しを行った場合、データ損失や機器故障の原因になることもあります。
> - 本製品を間違った手順で取り外したことによるパソコン本体などに関する機器のトラブルおよびデータの損失につきましては一切保証いたしませんのでご了承下さい。
> - 本機とパソコンが通信中の際は本機をパソコンから絶対に取り外さないで下さい。
> - 前ページ **1** の表示がない場合は、パソコンとアクセスしていないことを確認して、本機を取り外してください。

録音したラジオや音声をパソコンで聴いてみる

1 本製品のUSB端子とパソコンのUSB端子を付属のUSBケーブルで接続します。
※USBケーブルを挿す際は、ふたをかみこまないように手で押さえながら差し込んでください。

2 画面 が切り替ります 。

パソコンと接続中の画面

※この時は本機をパソコンから取り外すことができます。

パソコンとの通信中の画面

3 デスクトップに以下のような画面が表示されます。

※表示はパソコンの使用環境によって異なります。
　表示されない場合があります。

4 “OK” をクリックしてください。下図のような画面が表示されます。

5 音声録音ファイルは“RECORD”、ラジオ録音ファイルは“RADIO”のフォルダがあるので、聞きたいファイルが保存してあるフォルダをダブルクリックします。

6 再生したい録音ファイルをダブルクリックするとパソコンのソフトが立ち上がり、再生が開始されます。（パソコンの環境により動作が異なります）

＜参考＞録音ファイルのファイル名について

① モード
　R：ラジオ
②記録年
③記録月
④記録日
⑤通し番号

① 固定
② 通し番号

録音したラジオや音声をパソコンに保存する

本製品で音声を録音してメモリーが一杯になってしまった場合や、残しておきたいファイルなどがある場合、本製品のファイルをパソコンに保存する ことができます。

1 本製品のUSB端子とパソコンのUSB端子を付属のUSBケーブルで接続します。
※USBケーブルを挿す際は、ふたをかみこまないように手で押さえながら差し込んでください。

2 パソコンにリムーバブルディスクとして認識されたことを確認します。（確認するにはマイコンピュータを開いてフォルダを表示します）デスクトップに以下のような画面が表示されます。

※表示はパソコンの使用環境によって異なります。又、本機にマイクロSDカードが挿入されている場合、リムーバブルディスクは2つ表示されます。（リムーバブルディスクのアルファベットの若い順に内蔵メモリ、マイクロSDカードとなります。

3 “OK” をクリックしてください。下図のような画面が表示されます。

4 音声録音ファイルは“RECORD”、ラジオ録音ファイルは“RADIO”のフォルダがあるので、パソコンに保存したいフォルダ又はファイルを直接マウスの左クリックでドラッグ（左ボタンを押したままにすること）し、そのままデスクトップ上に任意の場所でドロップ（左ボタンを離すこと）してください。

5 コピーが開始されますので、終了するまではパソコンと本製品のUSBケーブルを絶対に抜かないようにご注意ください。誤って抜いてしまった場合、本機に保存されている元のデータが破損してしまうことがありますので、くれぐれもご注意ください。

6 以上でデスクトップ上に選択したフォルダやファイルの内容が保存されました。

パソコンとの通信

パソコンからＭＰ３音楽を取り込む

※曲名（ファイル名）の表示について
パソコンから取り込んだ曲にはIDタグの情報が組み込まれているものがあります。
その場合、本機ではIDＶ１のみ表示することができます。
ID3V1は
曲名
アーティスト名
アルバム名
→を画面に表示させます。

⚠注 意

ID3タグの最大文字表示数は曲名全角最大14文字、アーティスト名全角最大14文字、アルバム名全角最大14文字、それぞれ表示することができます。
文字数を超えると表示できません。
上記半角の場合それぞれ28文字まで表示することができます。
文字数を超えると表示できません。
ID3V2の情報が入っていた場合は正常に表示されませんが本製品の不具合ではございませんのでご了承ください。

※ファイルの再生される順番について
ファイル名の先頭に数字が付いている場合、数字の小さなファイルから順番に再生されます。
本製品で録音した場合録音した順番に再生されます。

Windows® XPの場合

⚠ご使用上の注意

本機はDRM（ダウンロードライセンス付）ファイル等には対応しておりませんので、インターネット上の有料音楽配信サイト等からデータを取り込むことはできません。お手持ちの音楽データを本機に取り込んで再生してください。
楽曲等の本機へのダウンロードはお客様個人で楽しむ以外著作権法上、権利者の許諾なく使用することは禁じられています。
本機を使用中、万一何らかの不具合によって録音されなかった場合の内容の補償および付随的な損害に対して、当社は一切の責任を負いかねます。

MP3音楽を取り込む

■MP3音楽ファイルの本機への転送

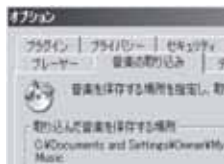
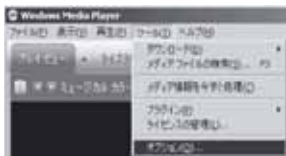
例）Windows®Media Player 10series/音楽CDアルバム名：TESTを使用した場合の転送方法です。

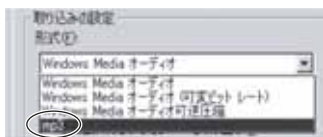
⚠本例は参考です。詳しい方法はご使用されているパソコンの取扱説明書に従ってください。

1 付属のUSBケーブルを使って本機をパソコンのUSB端子に接続します。（「P73パソコンとの接続、取り外し」を参照）

2 パソコンのWindows® Media Player 10series（以下、メディアプレーヤー）を立ち上げると、次の画面が表示されます。

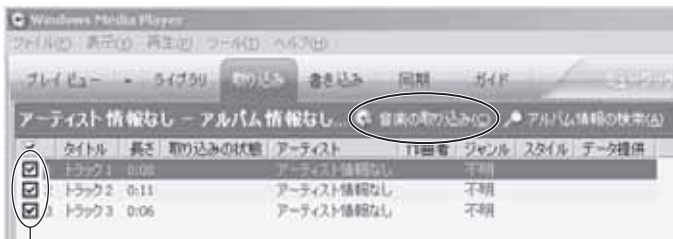
⚠お客様のパソコンによってはメディアプレーヤーを立ち上げたときの画面が本説明と異なる場合があります。

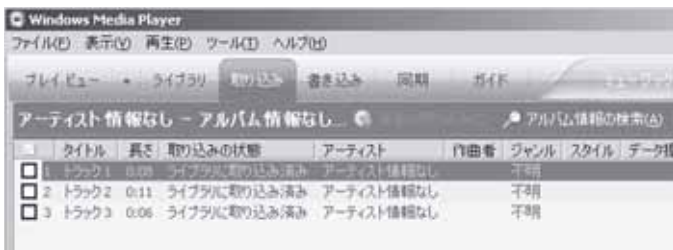
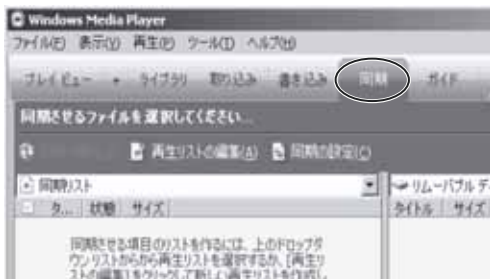
3 メディアプレーヤーの″ツール″→″オプション″→″音楽の取り込み″を選択します。

4 形式の項目で″mp3″を選択します。

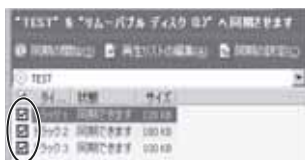
パソコンとの通信

5 チェックボックスのチェックを２つとも外し、″OK″をクリックします。

チェックボックスを外す

6 メディアプレーヤーの″取り込み″を選択します。

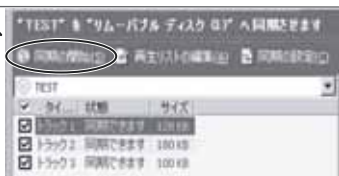
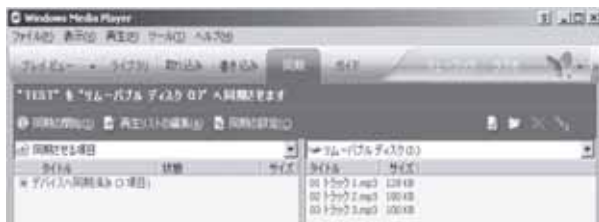
7 音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブへ挿入するとタイトルが画面に表示され、音楽が自動的に再生されます。録音したいタイトルにチェックを入れたら、″音楽の取り込み″ボタンを押します。

チェックを入れる

8 全ての取り込みが完了すると、下図の画面が表示されます。

9 メディアプレーヤーの˝同期˝をクリックします。

10 同期をするアルバムをクリックして選択します。

11 アルバムを開き、音楽タイトルが表示されます。本機へ転送したい音楽タイトルをチェックします。

12 転送先のデバイスを本機″リムーバブルディスク（G :)″（注）
に設定します。
⚠ 注（（G：）はお客様のパソコンの環境によって異なります）

参考
本機にマイクロSDカードが挿入されている場合､リムーバブルディスクは2つ 表示されます｡（リムーバブルディスクのアルファベットの若い順 に内蔵メモリ、マイクロSDカードとなります。

※SDカードが本体に入っていない場合は外部メモリーは表示されません。

13 ″同期の開始″ボタンを押すと、転送が開始されます。

14 下図のような画面になれば転送は完了です。

15 パソコンから本機を取り外します。（「P73パソコンとの接続、取り外し」を参照）これで音楽を聴く準備が整いました。

取り込んだ音楽の再生は ➡
「P53再生モードでの再生方法」を参照ください。

Windows®Vistaの場合

例）メディアプレーヤー11を使用した場合の転送方法です。

⚠ 本例は参考です。詳しい方法はご使用されているパソコンの取扱説明書に従ってください。

1 音楽CDをパソコンのCDドライブに入れて、Windows® Media Player11を起動します。

2 取り込みボタンをクリックして取り込み画面を表示させます。

3 取り込みボタンの下の〝▼〟をクリックします。〝形式〟をクリックして、その中の〝MP3〟を選択しチェックを入れます。

続いてビットレートを設定します。数値が高ければ高いほど高音質で取り込みが出来ますが、保存容量が大きくなります。推奨128kbpsです。

4 〝その他のオプション〟を選択します。

パソコンとの通信

5 チェックボックスのチェックを外し、″OK″をクリックします。

6 録音設定が終わったら、パソコンに取り込みたい曲をチェックします。チェックを外した曲は取り込みません。

7 ″取り込みの開始″ボタンをチェックし、取り込みを開始します。

8 取り込みが完了すると画面の"取り込み状態"が"ライブラリに取り込み　済み"という表示に変わります。これでパソコンに保存が完了です。

9 本機をパソコンに接続します。付属のUSBケーブルを使って本機をパソコンのUSB端子に接続します。

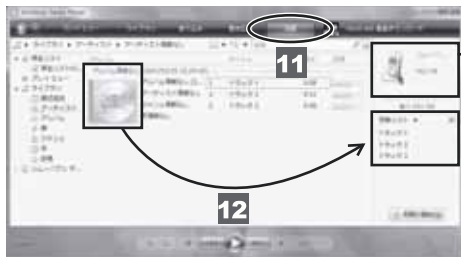
（「P73パソコンとの接続、取り外し」を参照）

10 すぐに下記の画面が表示されますので"完了"をクリックします。

11 同期ボタンをクリックします。

12 次のページの画面が表示されます。先ほどパソコンに接続したメディアが右側、取り込んだ音楽が左に表示されますので、次のページの通りにドラッグアンドドロップします。

（※ 次のページの図はアルバムごと全部ですが、トラックごとにコピーもできます。その際はタイトルを直接ドラッグアンドドロップします。）

同期の開始ボタンをクリックすると、コピーが始まります。

本機にマイクロSDカードが挿入されている場合は“次のデバイス”という表示をクリックして同期するメモリーを選択します。

13 右下に″リムーバブルディスク″を切断できます。と表示されたら正常に完了です。

14 パソコンから本機を取り外します。（「P73パソコンとの接続、取り外し」を参照）これで音楽を聴く準備が できました。

取り込んだ音楽の再生は ➡

「P53再生モードでの再生方法」を参照ください。

Windows7の場合

例）メディアプレーヤー12を使用した場合の転送方法です。

⚠ 本例は参考です。詳しい方法はご使用されているパソコンの取扱説明書に従ってください。

1 音楽CDをパソコンのCDドライブに入れて、Windows7 Media Player12を起動します。

2 取り込みの設定ボタンをクリックして取り込み画像を表示させます。

3 取り込みの設定ボタンの右の〝▼〟をクリックします。
〝形式〟をクリックして、その中の〝MP3〟を選択しチェックを入れます。

続いてビットレートを設定します。数値が高ければ高いほど高音質で取り込みが出来ますが、保存容量が大きくなります。推奨128kbpsです。

4 ″その他のオプション″を選択します。

5 チェックボックスのチェックを外し、″OK″をクリックします。

チェックボックスを外す

6 録音設定が終わったら、パソコンに取り込みたい曲をチェックします。チェックを外した曲は取り込みません。

7 ″CDの取り込み″ボタンをクリックします。

8 チェックボックスにチェックをしOKをクリックすると、取り込みを開始します。

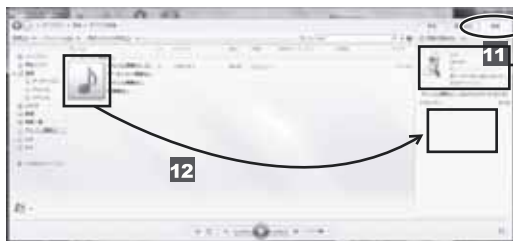
チェックボックスにチェックを入れる

9 取り込みが完了すると画面の″取り込み状態″が″ライブラリに取り込み　済み″という表示に変わります。これでパソコンに保存が完了です。

10 本機をパソコンに接続します。付属のUSBケーブルを使って本機をパソコンのUSB端子に接続します。
（「P73パソコンとの接続、取り外し」を参照）

11 同期ボタンをクリックします。

12 下記の画面が表示されます。先ほどパソコンに接続したメディアが右側、取り込んだ音楽が左に表示されますので、下記の通りにドラッグアンドドロップします。
（※下記はアルバムごと全部ですが、トラックごとにコピーもできます。その際はタイトルを直接ドラッグアンドドロップします。）

同期の開始ボタンをクリックすると、コピーが始まります。

本機にマイクロSDカードが挿入されている場合は“次のデバイス”という表示をクリックして同期するメモリーを選択します。

13 右下に″リムーバブルディスク″を切断できます。と表示されたら正常に完了です。

14 パソコンから本機を取り外します。(「P73パソコンとの接続、取り外し」を参照）これで音楽を聴く準備が できました。

パソコンとの通信

１７）その他

画面メッセージ一覧

<共通メッセージ>

● お待ち下さい。
次の動作に移動する準備を行っていますのでそのまま操作せずお待ちください。

● ファイルエラーのため再生できません。
フォーマット形式が対応していないか、またはファイル異常により再生する事ができません。

● メモリーが一杯です。
録音時メモリーの空き容量がありません。

● 予約件数の上限２０件を越えています。
必要のない予約を消去してからやり直してください。
予約件数が２０件のとき、予約しようとした場合に表示されます。

● 設定できません。予約□ □ と重複しています。
予約時間が重複している場合に表示されます。
□□ には、重複している予約番号が表示されます。

● ファイルがありません。
選択項目内に対象ファイルがない場合に表示されます。

エリア周波数一覧

AM

地域設定	放送局名	周波数
北海道（札幌）	NHK第1	567 kHz
	NHK第2	747 kHz
	HBCラジオ	1287kHz
	STVラジオ	1440kHz
北海道（函館）	STVラジオ	639kHz
	NHK第1	675kHz
	HBCラジオ	900kHz
	NHK第2	1467kHz
北海道（旭川）	NHK第1	621 kHz
	HBCラジオ	864 kHz
	STVラジオ	1197kHz
	NHK第2	1602kHz
北海道（帯広）	NHK第1	603 kHz
	STVラジオ	1071 kHz
	NHK第2	1125kHz
	HBCラジオ	1269kHz
北海道（釧路）	NHK第1	585kHz
	STVラジオ	882kHz
	NHK第2	1152kHz
	HBCラジオ	1404kHz
北海道（北見）	NHK第2	702kHz
	STVラジオ	909kHz
	NHK第1	1188kHz
	HBCラジオ	1449kHz
北海道（室蘭）	HBCラジオ	864 kHz
	NHK第1	945 kHz
	NHK第2	1125kHz
	STVラジオ	1440kHz
青森県	IBCラジオ	684 kHz
	ABSラジオ	936 kHz
	NHK第1	963 kHz
	RABラジオ	1233 kHz
	NHK第2	1521 kHz
	AFN	1575 kHz
岩手県	NHK第1	531 kHz
	IBCラジオ	684 kHz
	ABSラジオ	936 kHz
	RABラジオ	1233kHz
	NHK第2	1386kHz
	AFN	1575kHz
宮城県	NHK第1	891kHz
	YBCラジオ	918 kHz
	NHK第2	1089 kHz
	TBCラジオ	1260 kHz
	ラジオ福島	1458kHz
秋田県	IBCラジオ	684 kHz
	NHK第2	774 kHz
	ABSラジオ	936 kHz
	RABラジオ	1233kHz
	NHK第1	1503kHz
	AFN	1575kHz
山形県	NHK第1	540kHz
	YBCラジオ	918kHz
	TBCラジオ	1260kHz
	ラジオ福島	1458kHz
	NHK第2	1521kHz
福島県	YBCラジオ	918 kHz
	TBCラジオ	1260kHz
	NHK第1	1323kHz
	ラジオ福島	1458kHz
	NHK第2	1602kHz

地域設定	放送局名	周波数
茨城県	NHK第1	594 kHz
	NHK第2	693 kHz
	TBCラジオ	954 kHz
	文化放送	1134 kHz
	IBS茨城放送	1197 kHz
	ニッポン放送	1242 kHz
	CRT栃木放送	1530 kHz
栃木県	NHK第1	594 kHz
	NHK第2	693 kHz
	TBCラジオ	954 kHz
	文化放送	1134 kHz
	IBS茨城放送	1197 kHz
	ニッポン放送	1242 kHz
	CRT栃木放送	1530 kHz
群馬県	NHK第1	594 kHz
	NHK第2	693 kHz
	TBCラジオ	954 kHz
	文化放送	1134kHz
	IBS茨城放送	1197kHz
	ニッポン放送	1242kHz
	CRT栃木放送	1530kHz
埼玉県	NHK第1	594 kHz
	NHK第2	693 kHz
	AFN	810kHz
	TBSラジオ	954 kHz
	文化放送	1134kHz
	ニッポン放送	1242kHz
	ラジオ日本	1422kHz
千葉県	NHK第1	594 kHz
	NHK第2	693 kHz
	AFN	810kHz
	TBSラジオ	954 kHz
	文化放送	1134kHz
	ニッポン放送	1242kHz
	ラジオ日本	1422kHz
東京都	NHK第1	594 kHz
	NHK第2	693 kHz
	AFN	810kHz
	TBSラジオ	954 kHz
	文化放送	1134kHz
	ニッポン放送	1242kHz
	ラジオ日本	1422kHz
神奈川県	NHK第1	594 kHz
	NHK第2	693 kHz
	AFN	810kHz
	TBSラジオ	954 kHz
	文化放送	1134kHz
	ニッポン放送	1242kHz
	ラジオ日本	1422kHz
新潟県	KNBラジオ	738 kHz
	NHK第1	837 kHz
	FBCラジオ	864 kHz
	MROラジオ	1107 kHz
	BSNラジオ	1116 kHz
	NHK第2	1593kHz
富山県	NHK第1	648 kHz
	KNBラジオ	738 kHz
	FBCラジオ	864kHz
	NHK第2	1035 kHz
	MROラジオ	1107 kHz
	BSNラジオ	1116 kHz

地域設定	放送局名	周波数
石川県	KNBラジオ	738 kHz
	FBCラジオ	864 kHz
	MROラジオ	1107 kHz
	BSNラジオ	1116 kHz
	NHK第1	1224 kHz
	NHK第2	1386 kHz
福井県	KNBラジオ	738 kHz
	FBCラジオ	864 kHz
	NHK第1	927 kHz
	MROラジオ	1107 kHz
	BSNラジオ	1116 kHz
	NHK第2	1521 kHz
山梨県	YBSラジオ	765 kHz
	NHK第1	927 kHz
	SBCラジオ	1197 kHz
	SBSラジオ	1404 kHz
	NHK第2	1602 kHz
長野県	YBSラジオ	765 kHz
	NHK第1	927 kHz
	SBCラジオ	1098 kHz
	SBSラジオ	1404 kHz
	NHK第2	1467 kHz
岐阜県	NHK第1	729 kHz
	NHK第2	909 kHz
	CBCラジオ	1053 kHz
	東海ラジオ	1332 kHz
	AM岐阜ラジオ	1431 kHz
静岡県	NHK第2	639 kHz
	YBSラジオ	765 kHz
	NHK第1	882 kHz
	SBCラジオ	1098 kHz
	SBSラジオ	1404 kHz
愛知県	NHK第1	729 kHz
	NHK第2	909 kHz
	CBCラジオ	1053 kHz
	東海ラジオ	1332 kHz
	AM岐阜ラジオ	1431 kHz
三重県	NHK第1	729 kHz
	NHK第2	909 kHz
	CBCラジオ	1053 kHz
	東海ラジオ	1332 kHz
	AM岐阜ラジオ	1431 kHz
滋賀県	NHK第1	666 kHz
	NHK第2	828 kHz
	ABCラジオ	1008 kHz
	KBS京都	1143 kHz
	MBSラジオ	1179 kHz
	ラジオ大阪	1314 kHz
	WBS和歌山放送	1431 kHz
京都府	ラジオ関西	558 kHz
	NHK第1	666 kHz
	NHK第2	828 kHz
	ABCラジオ	1008 kHz
	KBS京都	1143 kHz
	MBSラジオ	1179 kHz
	ラジオ大阪	1314 kHz
大阪府	ラジオ関西	558 kHz
	NHK第1	666 kHz
	NHK第2	828 kHz
	ABCラジオ	1008 kHz
	KBS京都	1143 kHz
	MBSラジオ	1179 kHz
	ラジオ大阪	1314 kHz

地域設定	放送局名	周波数
兵庫県	ラジオ関西	558 kHz
	NHK第1	666 kHz
	NHK第2	828 kHz
	ABCラジオ	1008 kHz
	KBS京都	1143 kHz
	MBSラジオ	1179 kHz
	ラジオ大阪	1314 kHz
奈良県	NHK第1	666 kHz
	NHK第2	828 kHz
	ABCラジオ	1008 kHz
	KBS京都	1143 kHz
	MBSラジオ	1179 kHz
	ラジオ大阪	1314 kHz
	WBS和歌山放送	1485 kHz
和歌山県	NHK第1	666 kHz
	NHK第2	828 kHz
	ABCラジオ	1008 kHz
	KBS京都	1143 kHz
	MBSラジオ	1179 kHz
	ラジオ大阪	1314 kHz
	WBS和歌山放送	1431 kHz
鳥取県	KRYラジオ	765 kHz
	NHK第2	1125 kHz
	RCCラジオ	1350 kHz
	NHK第1	1368 kHz
	BSSラジオ	1431 kHz
	RSKラジオ	1494 kHz
	AFN	1575 kHz
島根県	KRYラジオ	765 kHz
	BSSラジオ	900 kHz
	NHK第1	1296 kHz
	RCCラジオ	1350 kHz
	RSKラジオ	1494 kHz
	AFN	1575 kHz
	NHK第2	1593 kHz
岡山県	NHK第1	603 kHz
	KRYラジオ	765 kHz
	BSSラジオ	900 kHz
	RCCラジオ	1350 kHz
	NHK第2	1386 kHz
	RSKラジオ	1494 kHz
	AFN	1575 kHz
広島県	NHK第2	709 kHz
	KRYラジオ	765 kHz
	BSSラジオ	900 kHz
	NHK第1	1071 kHz
	RCCラジオ	1350 kHz
	RSKラジオ	1494 kHz
	AFN	1575 kHz
山口県	NHK第1	675 kHz
	KRYラジオ	765 kHz
	RCCラジオ	1350 kHz
	NHK第2	1377 kHz
	BSSラジオ	1431 kHz
	RSKラジオ	1494 kHz
	AFN	1575 kHz
徳島県	NHK第2	828 kHz
	RKCラジオ	900 kHz
	NHK第1	945 kHz
	RNBラジオ	1116 kHz
	JRTラジオ	1269 kHz
	RNCラジオ	1449 kHz

地域設定	放送局名	周波数
香川県	RKCラジオ	900kHz
	NHK第2	1035kHz
	RNBラジオ	1116kHz
	JRTラジオ	1269kHz
	NHK第1	1368kHz
	RNCラジオ	1449kHz
愛媛県	RKCラジオ	900kHz
	NHK第1	963kHz
	RNBラジオ	1116kHz
	JRTラジオ	1269kHz
	RNCラジオ	1449kHz
	NHK第2	1512kHz
高知県	RKCラジオ	900kHz
	NHK第1	990kHz
	RNBラジオ	1116kHz
	NHK第2	1152kHz
	JRTラジオ	1269kHz
	RNCラジオ	1449kHz
福岡県（福岡）	NHK第1	612kHz
	NHK第2	1017kHz
	OBSラジオ	1098kHz
	NBCラジオ	1233kHz
	RKBラジオ	1278kHz
	KBCラジオ	1413kHz
	AFN	1575kHz
福岡県（北九州）	NHK第1	540kHz
	KBCラジオ	720kHz
	OBSラジオ	1098kHz
	RKBラジオ	1197kHz
	NBCラジオ	1233kHz
	AFN	1575kHz
	NHK第2	1602kHz
佐賀県	NHK第2	873kHz
	NHK第1	963kHz
	OBSラジオ	1098kHz
	NBCラジオ	1233kHz
	RKBラジオ	1278kHz
	KBCラジオ	1413kHz
	AFN	1575kHz
長崎県	NHK第1	684kHz
	OBSラジオ	1098kHz
	NBCラジオ	1233kHz
	RKBラジオ	1278kHz
	NHK第2	1377kHz
	KBCラジオ	1413kHz
	AFN	1575kHz
熊本県	AFN	648kHz
	RBCiラジオ	738kHz
	NHK第1	756kHz
	ROKラジオ沖縄	864kHz
	NHK第2	873kHz
	MRTラジオ	936kHz
	MBCラジオ	1107kHz
	RKKラジオ	1197kHz
大分県	NHK第1	639kHz
	OBSラジオ	1098kHz
	NBCラジオ	1233kHz
	RKBラジオ	1278kHz
	KBCラジオ	1413kHz
	NHK第2	1467kHz
	AFN	1575kHz
宮崎県	NHK第1	540kHz
	AFN	648kHz
	RBCiラジオ	738kHz
	ROKラジオ沖縄	864kHz
	MRTラジオ	936kHz
	MBCラジオ	1107kHz
	RKKラジオ	1197kHz
	NHK第2	1467kHz
鹿児島県	NHK第1	576kHz
	AFN	648kHz
	RBCiラジオ	738kHz
	ROKラジオ沖縄	864kHz
	MRTラジオ	936kHz
	MBCラジオ	1107kHz
	RKKラジオ	1197kHz
	NHK第2	1386kHz
沖縄県	NHK第1	549kHz
	AFN	648kHz
	RBCiラジオ	738kHz
	ROKラジオ沖縄	864kHz
	MRTラジオ	936kHz
	MBCラジオ	1107kHz
	RKKラジオ	1197kHz
	NHK第2	1125kHz

FM

地域設定	放送局名	周波数
北海道（札幌）	AIR-G'	80.4MHz
	NORTH WAVE	82.5MHz
	NHK-FM	85.2MHz
北海道（函館）	NORTH WAVE	79.4MHz
	NHK-FM	87.0MHz
	AIR-G'	88.8MHz
北海道（旭川）	AIR-G'	76.4MHz
	NORTH WAVE	79.8MHz
	NHK-FM	85.8MHz
北海道（釧路）	NORTH WAVE	80.7MHz
	AIR-G'	86.4MHz
	NHK-FM	88.5MHz
北海道（北見）	NORTH WAVE	79.8MHz
	AIR-G'	83.1MHz
	NHK-FM	86.0MHz
北海道（室蘭）	NORTH WAVE	79.8MHz
	NHK-FM	83.1MHz
	AIR-G'	86.0MHz
青森県	エフエム岩手	76.1MHz
	エフエム青森	80.0MHz
	エフエム秋田	82.8MHz
	NHK-FM	86.0MHz
岩手県	エフエム岩手	76.1MHz
	エフエム青森	80.0MHz
	エフエム秋田	82.8MHz
	NHK-FM	83.1MHz
宮城県	Date fm	77.1MHz
	FM山形	80.4MHz
	ふくしまFM	81.8MHz
	NHK-FM	82.5MHz
秋田県	エフエム岩手	76.1MHz
	エフエム青森	80.0MHz
	エフエム秋田	82.8MHz
	NHK-FM	86.7MHz
山形県	Date fm	77.1MHz
	FM山形	80.4MHz
	ふくしまFM	81.8MHz

地域設定	放送局名	周波数
	NHK-FM	82.1MHz
福島県	Date fm	77.1MHz
	FM山形	80.4MHz
	ふくしまFM	81.8MHz
	NHK-FM	85.3MHz
茨城県	RADIO BERRY	76.4MHz
	放送大学	78.8MHz
	NHK-FM	83.2MHz
	FMぐんま	86.3MHz
栃木県	RADIO BERRY	76.4MHz
	放送大学	78.8MHz
	NHK-FM	80.3MHz
	FMぐんま	86.3MHz
群馬県	RADIO BERRY	78.3MHz
	放送大学	78.8MHz
	NHK-FM	83.2MHz
	FMぐんま	86.3MHz
埼玉県	InterFM	76.1MHz
	放送大学	77.1MHz
	bayfm	78.0MHz
	FM NACK5	79.5MHz
	TOKYO FM	80.0MHz
	J-WAVE	81.3MHz
	FMヨコハマ	84.7MHz
	NHK-FM	85.1MHz
千葉県	InterFM	76.1MHz
	放送大学	77.1MHz
	bayfm	78.0MHz
	FM NACK5	79.5MHz
	TOKYO FM	80.0MHz
	NHK-FM	80.7MHz
	J-WAVE	81.3MHz
	FMヨコハマ	84.7MHz
東京都	InterFM	76.1MHz
	放送大学	77.1MHz
	bayfm	78.0MHz
	FM NACK5	79.5MHz
	TOKYO FM	80.0 MHz
	J-WAVE	81.3 MHz
	NHK-FM	82.5 MHz
	FMヨコハマ	84.7 MHz
神奈川県	InterFM	76.1 MHz
	放送大学	77.1 MHz
	bayfm	78.0 MHz
	FM NACK5	79.5 MHz
	TOKYO FM	80.0 MHz
	J-WAVE	81.3 MHz
	NHK-FM	81.9 MHz
	FMヨコハマ	84.7 MHz
新潟県	FM福井	76.1 MHz
	FM-NIIGATA	77.5 MHz
	FM PORT	79.0 MHz
	KNBラジオ	80.1 MHz
	エフエム石川	80.5 MHz
	NHK-FM	82.3 MHz
	FMとやま	82.7 MHz
富山県	FM福井	76.1 MHz
	FM-NIIGATA	77.5 MHz
	FM PORT	79.0 MHz
	KNBラジオ	80.1 MHz
	エフエム石川	80.5 MHz
	NHK-FM	81.5 MHz
	FMとやま	82.7 MHz
石川県	FM福井	76.1 MHz
	FM-NIIGATA	77.5 MHz
	FM PORT	79.0 MHz
	KNBラジオ	80.1 MHz
	エフエム石川	80.5 MHz
	NHK-FM	82.2 MHz
	FMとやま	82.7 MHz
福井県	FM福井	76.1 MHz
	FM-NIIGATA	77.5 MHz
	FM PORT	79.0 MHz
	KNBラジオ	80.1 MHz
	エフエム石川	80.5 MHz
	FMとやま	82.7 MHz
	NHK-FM	83.4 MHz
山梨県	K-MIX	79.2 MHz
	FM長野	79.7 MHz
	FM-FUJI	83.0 MHz
	NKH-FM	85.6 MHz
長野県	K-MIX	79.2 MHz
	FM長野	79.7 MHz
	FM-FUJI	83.0 MHz
	NHK-FM	84.0 MHz
岐阜県	ZIP-FM	77.8 MHz
	レディオキューブ三重	78.9 MHz
	Radio 80	80.0 MHz
	FM AICHI	80.7 MHz
	NHK-FM	83.6 MHz
静岡県	K-MIX	79.2 MHz
	FM長野	79.7 MHz
	FM-FUJI	83.0 MHz
	NHK-FM	88.8 MHz
愛知県	ZIP-FM	77.8 MHz
	レディオキューブ三重	78.9 MHz
	Radio 80	80.0 MHz
	FM AICHI	80.7 MHz
	NHK-FM	82.5 MHz
三重県	ZIP-FM	77.8 MHz
	レディオキューブ三重	78.9 MHz
	Radio 80	80.0 MHz
	FM AICHI	80.7 MHz
	NHK-FM	81.8 MHz
滋賀県	FM COCOLO	76.5 MHz
	e-radio	77.0 MHz
	FM802	80.2 MHz
	NHK-FM	84.0 MHz
	FM OSAKA	85.1 MHz
	α-STATION	89.4 MHz
京都府	FM COCOLO	76.5 MHz
	FM802	80.2 MHz
	NHK-FM	82.8 MHz
	FM OASAKA	85.1 MHz
	α-STATION	89.4 MHz
	Kiss-fm KOBE	89.9 MHz
大阪府	FM COCOLO	76.5 MHz
	FM802	80.2 MHz
	FM OASAKA	85.1 MHz
	NHK-FM	88.1 MHz
	α-STATION	89.4 MHz
	Kiss-fm KOBE	89.9 MHz
兵庫県	FM COCOLO	76.5 MHz
	FM802	80.2 MHz
	FM OASAKA	85.1 MHz
	NHK-FM	86.5 MHz

地域設定	放送局名	周波数
	α-STATION	89.4 MHz
	Kiss-fm KOBE	89.9 MHz
奈良県	FM COCOLO	76.5 MHz
	e-radio	77.0 MHz
	FM802	80.2 MHz
	FM OSAKA	85.1 MHz
	NHK-FM	87.4 MHz
	α-STATION	89.4 MHz
和歌山県	FM COCOLO	76.5 MHz
	e-radio	77.0 MHz
	FM802	80.2 MHz
	NHK-FM	84.7 MHz
	FM OSAKA	85.1 MHz
	α-STATION	89.4 MHz
鳥取県	FM岡山	76.8 MHz
	HFM	78.2 MHz
	V-airエフエム山陰	78.8 MHz
	エフエム山口	79.2 MHz
	NHK-FM	85.8 MHz
島根県	FM岡山	76.8 MHz
	V-airエフエム山陰	77.4 MHz
	HFM	78.2 MHz
	エフエム山口	79.2 MHz
	NHK-FM	84.5 MHz
岡山県	FM岡山	76.8 MHz
	V-airエフエム山陰	77.4 MHz
	エフエム山口	79.2 MHz
	HFM	82.1 MHz
	NHK-FM	88.7 MHz
広島県	FM岡山	76.8 MHz
	HFM	78.2 MHz
	エフエム山口	79.2 MHz
	V-airエフエム山陰	86.6 MHz
	NHK-FM	88.3 MHz
山口県	FM岡山	76.8 MHz
	HFM	78.2 MHz
	エフエム山口	79.2 MHz
	NHK-FM	85.3 MHz
	V-airエフエム山陰	86.6 MHz
徳島県	FM香川	78.6 MHz
	FM愛媛	79.7 MHz
	エフエム徳島	80.7 MHz
	Hi-Six FM	81.6 MHz
	NHK-FM	83.4 MHz
香川県	FM香川	78.6 MHz
	FM愛媛	79.7 MHz
	エフエム徳島	80.7 MHz
	Hi-Six FM	81.6 MHz
	NHK-FM	86.0 MHz
愛媛県	FM香川	78.6 MHz
	FM愛媛	79.7 MHz
	エフエム徳島	80.7 MHz
	Hi-Six FM	81.6 MHz
	NHK-FM	87.7 MHz
高知県	FM香川	78.6 MHz
	FM愛媛	79.7 MHz
	エフエム徳島	80.7 MHz
	Hi-Six FM	81.6 MHz
	NHK-FM	87.5 MHz
福岡県（福岡）	LOVE FM	76.1 MHz
	エフエム佐賀	77.9 MHz
	cross fm	78.7 MHz
	エフエム長崎	79.5 MHz
	fm fukuoka	80.7 MHz

地域設定	放送局名	周波数
	NHK-FM	84.8 MHz
	エフエム大分	88.0 MHz
福岡県（北九州）	cross fm	77.0 MHz
	エフエム佐賀	77.9 MHz
	エフエム長崎	79.5 MHz
	fm fukuoka	80.0 MHz
	LOVE FM	82.7 MHz
	NHK-FM	85.7 MHz
	エフエム大分	88.0 MHz
佐賀県	LOVE FM	76.1 MHz
	エフエム佐賀	77.9 MHz
	cross fm	78.7 MHz
	エフエム長崎	79.5 MHz
	fm fukuoka	80.7 MHz
	NHK-FM	81.6 MHz
	エフエム大分	88.0 MHz
長崎県	LOVE FM	76.1 MHz
	エフエム佐賀	77.9 MHz
	cross fm	78.7 MHz
	エフエム長崎	79.5 MHz
	fm fukuoka	80.7 MHz
	NHK-FM	84.5 MHz
	エフエム大分	88.0 MHz
熊本県	FMK エフエム・クマモト	77.4 MHz
	μ-FMエフエム鹿児島	79.8 MHz
	ROKラジオ沖縄	80.1 MHz
	NHK第2	80.3 MHz
	NHK第1	81.3 MHz
	RBCiラジオ	82.6 MHz
	JOY FM FM宮崎	83.2 MHz
	NHK-FM	85.4 MHz
	エフエム沖縄	87.3 MHz
	AFN	89.1 MHz
大分県	LOVE FM	76.1 MHz
	エフエム佐賀	77.9 MHz
	cross fm	78.7 MHz
	エフエム長崎	79.5 MHz
	fm fukuoka	80.7 MHz
	エフエム大分	88.0 MHz
	NHK-FM	88.9 MHz
宮崎県	FMK エフエム・クマモト	77.4 MHz
	μ-FMエフエム鹿児島	79.8 MHz
	ROKラジオ沖縄	80.1 MHz
	NHK第2	80.3 MHz
	NHK第1	81.3 MHz
	RBCiラジオ	82.6 MHz
	JOY FM FM宮崎	83.2 MHz
	NHK-FM	86.2 MHz
	エフエム沖縄	87.3 MHz
	AFN	89.1 MHz
鹿児島県	FMK エフエム・クマモト	77.4 MHz
	μ-FMエフエム鹿児島	79.8 MHz
	ROKラジオ沖縄	80.1 MHz
	NHK第2	80.3 MHz
	NHK第1	81.3 MHz
	RBCiラジオ	82.6 MHz
	JOY FM FM宮崎	83.2 MHz
	NHK-FM	85.6 MHz
	エフエム沖縄	87.3 MHz
	AFN	89.1 MHz
沖縄県	FMK エフエム・クマモト	77.4 MHz
	μ-FMエフエム鹿児島	79.8 MHz
	ROKラジオ沖縄	80.1 MHz

地域設定	放送局名	周波数
	NHK第2	80.3 MHz
	RBCiラジオ	82.6 MHz
	JOY FM FM宮崎	83.2 MHz
	NHK第1	83.5 MHz
	NHK-FM	88.1 MHz
	エフエム沖縄	87.3 MHz
	AFN	89.1 MHz

その他

データの取り扱いに関する注意

■ パソコンにデータを記録する場合は、著作権法に違反しないよう十分注意 してください。当社、および本製品の 製造元・流通元・販売元は、本製品 が上記のような違反行為に使用された 場合、いっさいの責任を負い かねます。あらかじめご了承ください。

■ 本製品の使用に伴い、USB接続によりパソコンに書き込んだデータの消失、毀損等によりお客様に生じた逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見、または予見し得た場合を含みます）および 第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権 について

■ 市販の音楽CDなどを権利者の承諾なしに複製することは、個人で楽しむ以外は著作権法により禁止されています。個人で楽しむ目的であっても、作成した音楽データを権利者の承諾なしに第三者に配布することはできません。個人で楽しむ目的で録音した音楽データを、権利者 の承諾なしに故意にインターネット上で配布することは、著作権の「公衆送信権」「送信可能化権」に抵触し、行った場合は法律による処罰の対象になります。

故障かな・・？と思ったら

故障かな‥？とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に次の点をお調べください。

電　源

■ 電源が入らない。

・電池残量が少ない。
　▶新しい電池に交換してください。

・電池の＋、－が逆。
　▶正しく電池を入れ直してください。

・動作がおかしい。
　▶電池を一旦抜いて、再度入れ直してください。

イヤホン

■ 音声がイヤホンから聞こえない。

・イヤホンがきちんと奥まで差さっていない。
　▶イヤホンの端子を持って奥まできちんと差し込んでください。

・イヤホンをマイク端子に差している。
　▶イヤホンはイヤホン端子に差し込んでください。

・音量が小さい。
　▶音量を大きくしてください。

録音・再生

■ 録音がうまくできない。

・ホールドになっている。

▶ホールドスイッチをオフにしてください。

・録音時間、録音件数がいっぱいになっている。

▶いくつかのファイルを削除してください。

▶パソコンと本機を接続し、内蔵メモリのデータをパソコンに移動してください。

■ 再生がうまくできない。

・ホールドになっている。

▶ホールドスイッチをオフにしてください。

・電池残量が少ない。

▶新しい電池に交換してください。

FMラジオ

■ FMラジオの音がよく聞こえない。

・イヤホンが差さっていない。

▶イヤホンはアンテナの替わりになるので、イヤホン端子又はマイク端子に奥まできちんと差し込んでください。

・イヤホンのコードを小さくたたんでいる。

▶イヤホンのコードは出来るだけ伸ばしてください。

AMラジオ

■ AMラジオの音がよく聞こえない。

・アンテナの向き

▶本体を色々な向きに変えてみてください。

・聞く場所

▶出来るだけ窓際で聞いてください。

製品仕様

項目				
型　番	YVR-R410L			
内蔵メモリー	4GB			
外部メモリー	マイクロSD（マイクロSDHC）スロット搭載			
LCD	160 ×128 ドットバックライト付きTFTカラー液晶			
再生形式	LPCM、ADPCM、MP3	LPCM：48KHz/16Bit 16KHz/16Bit 32KHz/16Bit 24KHz/16Bit 16KHz/16Bit ADPCM：32Kbps～384Kbps MP3：32Kbps～320Kbps		
録音形式	LPCM、ADPCM	LPCM：48KHz/16Bit 16KHz-16Bit ADPCM：64Kbps 32Kbps		
FMラジオ	周波数範囲	76MHz～90MHz		
AMラジオ	周波数範囲	522KHｚ～1629KHz		
外部出力端子	ステレオイヤホン端子 φ3.5mm ステレオミニジャック			
入力端子	外部ステレオマイク端子 φ3.5mm ステレオミニジャック			
	外部ステレオライン端子 φ3.5mm ステレオミニジャック			
外部インターフェース	USB端子	USB2.0 Hi-speed		
フォルダ/ファイル/階層（ボイスモード）	4フォルダー/99ファイル（1フォルダあたり）、合計396ファイル/２階層※は自動生成のため変更不可			
フォルダ/ファイル/階層（ラジオ録音モード）	フォルダー999/最大999 ファイル/２階層※階層は自動生成のため変更不可			
フォルダ/ファイル/階層（音楽再生モード）	フォルダー999/最大999ファイル/7階層			
オーディオ	S/N比	85dB		
	周波数特性	100Hz-20KHz		
	イヤホン	音楽ファイル再生時	5mW+5mW	
		録音ファイル再生時	5mW+5mW	
	スピーカー	最大500mW		

その他

OS	Windows XP/VISTA/7、Mac OS X(Version 10.2.6)以上		
電　源	アルカリ単４形乾電池×４（付属）、 単4形ニッケル水素充電池×４（別売市販品） ACアダプター　5V　200mA		
再生時電池持続時間	内蔵メモリー	約42時間	
	マイクロSDメモリー	約40時間	
録音時電池持続時間	ボイスレコーダー	内蔵メモリー	約34時間
		マイクロSDメモリー	約20時間
	AMラジオ録音	内蔵メモリー	約23時間
		マイクロSDメモリー	約16時間
最大録音時間（4G）	LPCM：48KHz/16Bit　4時間40分　16KHz/16Bit 16時間 ADPCM：64Kbps　137時間　32Kbps　274時間		
マイクロＳＤカード	SD	2GB	
	SDHC	32GB	
外形寸法	W56mm ×H118mm×D18mm		
重量	約76g（本体のみ）		

ご注意

電池持続時間は参考値です。

使用する電池、使用する条件により大きく異なります。

免責事項

●本製品を運用した結果のいかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いません。
●本取扱説明書は株式会社山善が著作権を保有します。
● 株式会社山善 の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することを禁止します。
●一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
●本製品および本取扱説明書の内容について、不審な点やお気付きの点がございましたら弊社までご連絡下さい。
●本製品および本取扱説明書などは、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●本製品は日本国内でのみ使用されることを前提として開発・製造されています。
●本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関して日本国外での技術サポート、アフターサービスなどは行っておりません。あらかじめご了承ください。
● 本取扱説明書と本製品の異なる部分がございましたら、本製品の仕様を優先させていただきます。

本書の内容につきましては、万全を期しましたが、ご不明な点や誤りなどございましたら、販売店もしくはQriomサポートセンターにご連絡ください。
また、上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

①弊社の責任によらない製品の損傷、破損、または改造による故障や不具合
②本製品をお使いになって生じたデータの消失または破損
③本製品のために費やした時間、経費
④本製品に付随する、または運用の結果もたらされた損害
⑤本製品によりもたらされるべき、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常 また、本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。
※本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

お手入れの仕方

<本体の清掃>

汚れは、ぬるま湯か台所用中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼって拭き、さらに乾いた布で洗剤が残らないようにお手入れをしてください。

アフターサービスについて

■ この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。

■ 保証期間はお買い上げ日より1年間です。 詳細は保証書をご覧ください。

■ アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店か キュリオムサポートセンターにお問い合わせください。

キュリオムサポートセンター：ナビダイヤル **0570-00-9106**

受付時間：月～金 午前１０時～午後５時30分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

※ナビダイヤルは一部の電話では　ご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ：E-mail：support@qriom.com
ホームページ：http://www. qriom.com

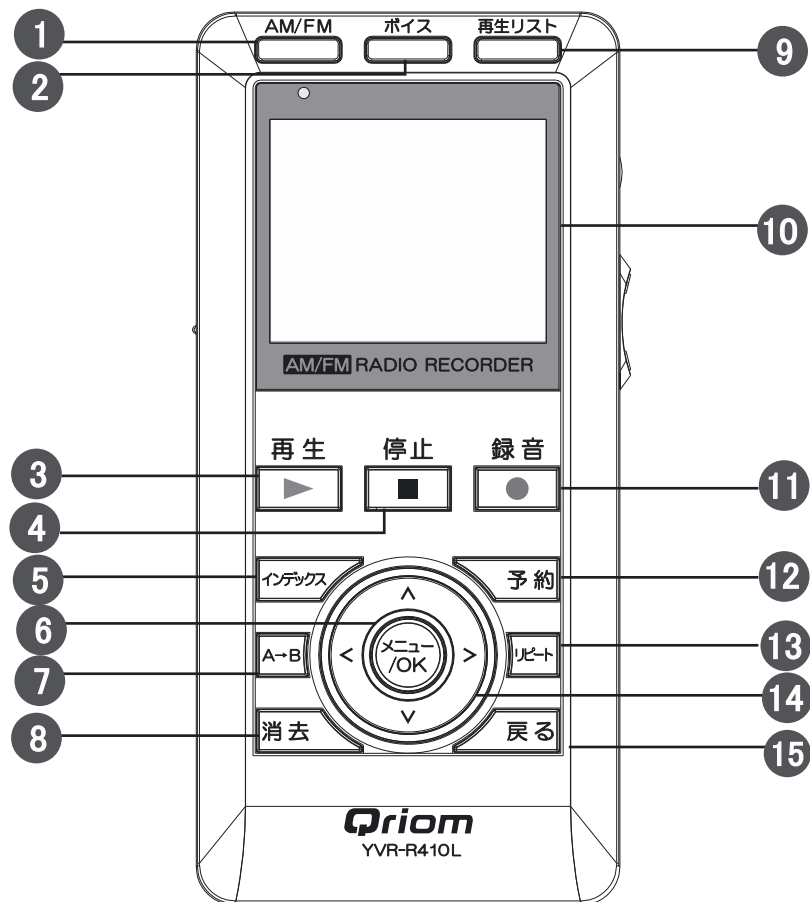
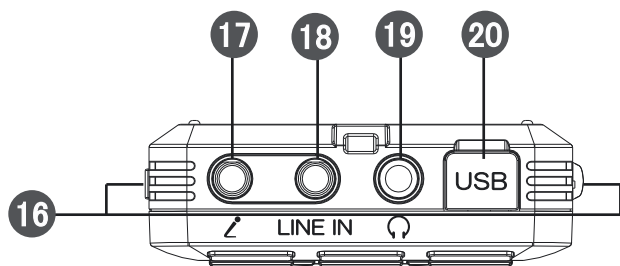
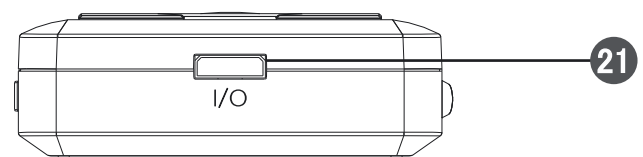
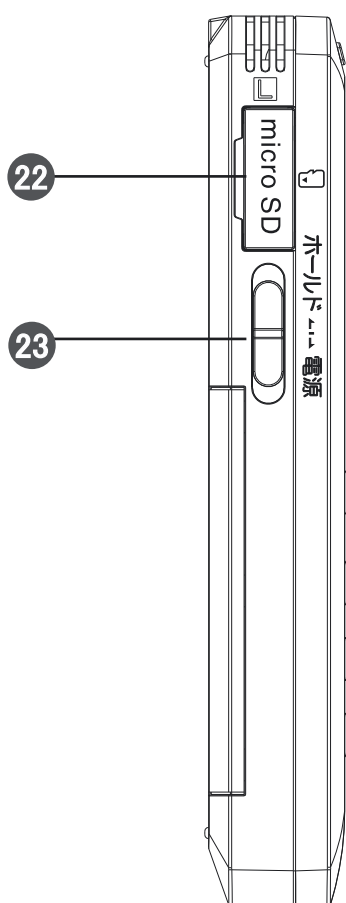
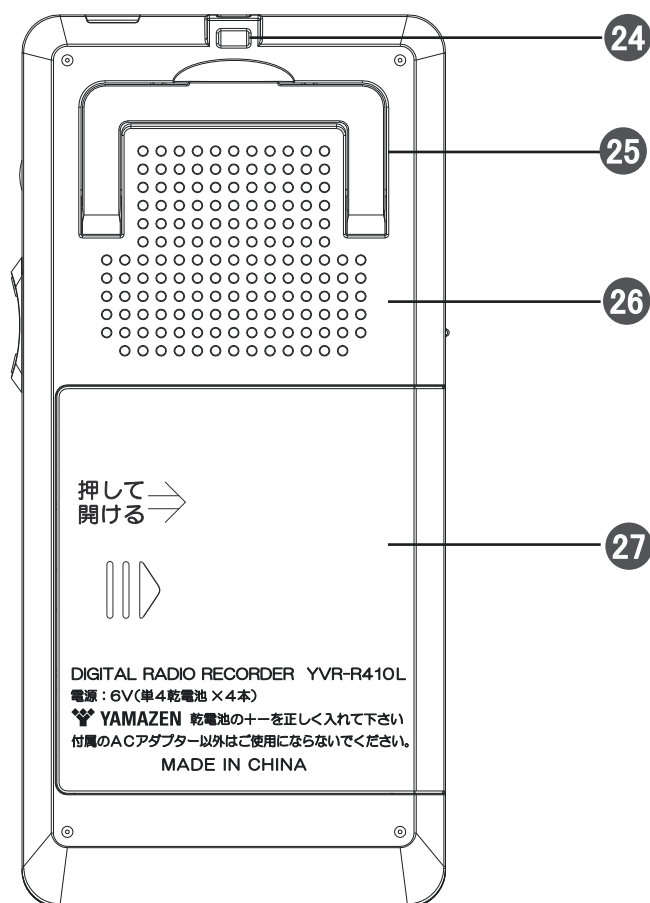
個人情報保護のお取り扱いについて

株式会社　山善 及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

Q＆A（よくあるご質問）

	Q（質問）	A（回答）	取説参照ページ
共通	電源を入れても動かない、 操作できない。	ホールドスイッチが オンになっていませんか？ホールド中でも電源は入りますが、操作は できません。ホールドスイッチを確認してください。	P10、P21
	操作が複雑でよくわからない。	操作が分からなくなったらまずは、戻るボタンを何回か押してみて下さい。メインメニューに戻ります。または、メニューボタンを長押ししてもメインメニューに戻ります。	P11
	電池は何を使用できますか？	単4アルカリ乾電池、単4ニッケル水素充電池が使用できます。 ※ニッケル水素充電池と充電器は付属していません。 市販のくり返し電池が使用できます。 ＜注意＞ マイクロSD、マイクロSDHCカードを使用すると電池持続時間が短くなります。ニッケル水素充電池で本機を使用する場合、電池持続時間が短くなります。	P7
	ボタンがきかない。	ボタンの中心をしっかりと押して下さい。	
画面表示	画面表示がおかしい。	電池不足の可能性が高い ⇒AC アダプターをつなげて再度電源をいれてみてください。 又は、 新しい電池を入れて再度、 電源を入れてください。	P20
ラジオ受信	ラジオが受信出来ない	**（AM ラジオが受信できない場合）** お客様の聞いている場所の電波状況によるものと思われます。 別売のループアンテナをご使用いただくと 受信感度が 変わります。 ※ ご使用の電波環境によっては改善されない場合もあります。	P25
		（FM ラジオが受信できない場合） イヤホンコードがアンテナとなるので、奥までしっかり挿し込み 、コードを伸ばして使用してください。又は付属のFMラジオアンテナを使用してください。それでも改善されない場合は市販のFMアンテナをご購入ください。	P25
録音	録音ができない。 予約録音ができない。	ラジオ予約が毎週繰り返す設定になっていませんか？録音が繰り返されてメモリがいっぱいになっている場 合 があります。ご確認ください。	P62
		予約一覧で予約が本当に設定されているかもう一度確認してください。	P65
		時計の設定をしていますか？必ず最初に時計を設定してください。	P12
	予約録音したデータの開始時刻がずれている。	現在時刻の確認は頻繁に行うようにしてください。 特に電池を入れ替えた時は 必ず 確認してください。	P12
	ライン録音したデータの音量が小さい	CD プレーヤー等の録音元の音量が小さい場合がありますので 本体の音量を大きくして、 再度ご確認ください。 本体の音量を大きくしても音量が小さい場合は、 録音する前に CD プレーヤー等の音量を大きくして、 再度録音をお試しください。	P44
再生	再生ファイルが見当たらない。	マイクロ SD と内蔵メモリーのどちらを選択しているのか 確認してください。	P50、P59

本体各部の名称

＜本体前面＞

1. AM/FM ボタン
2. ボイスボタン
3. 再生ボタン
4. 停止ボタン
5. インデックスボタン
6. メニュー/OK ボタン
7. A-B ボタン
8. 消去ボタン
9. 再生リストボタン
10. 液晶画面
11. 録音ボタン
12. 予約ボタン
13. リピートボタン
14. 上下左右カーソルボタン
15. 戻るボタン

＜本体上面＞

USB
LINE IN

＜本体下面＞

＜本体左側面＞

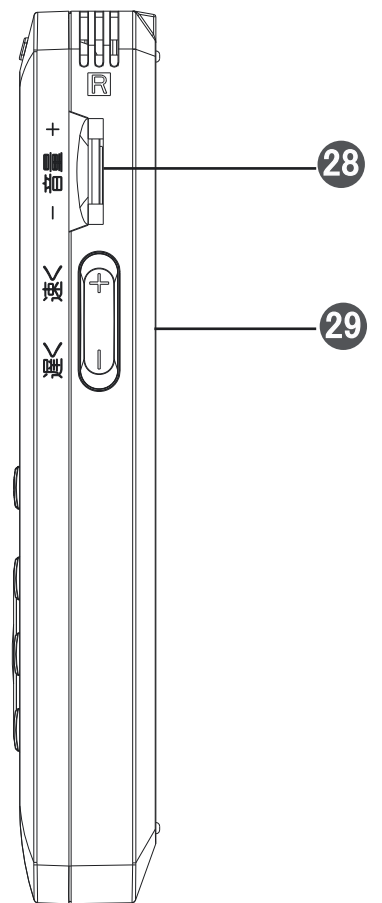
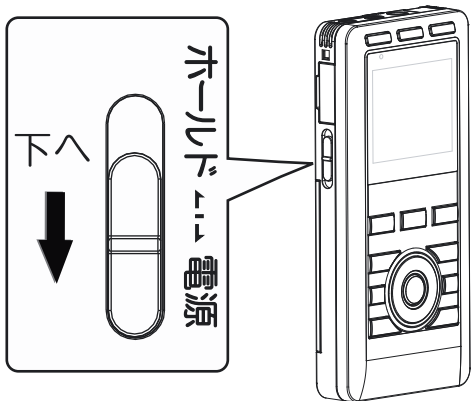
micro SD
ホールド 電源

＜本体裏面＞

＜本体右側面＞

16. 内蔵ステレオマイク
17. マイク 端子
18. ラインイン端子
19. イヤホン端子
20. USB 端子
21. I/O ポート
22. マイクロ SD スロット
23. ホールド / 電源スイッチ
24. ストラップ 穴
25. スタンド
26. 内蔵スピーカー
27. 電池ボックス
28. 音量ダイヤル
29. 速度 ボタン

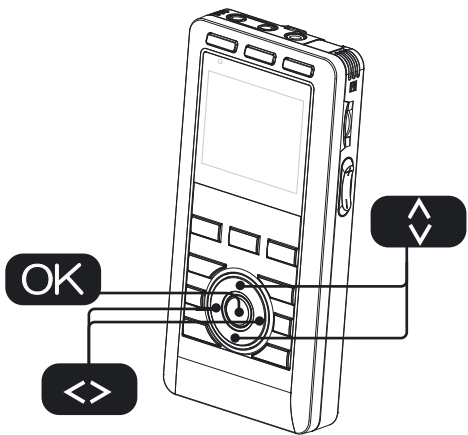
Qriom かんたんガイド

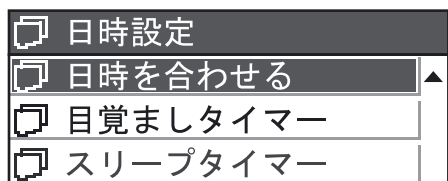
AM/FM ラジオレコーダー YVR-R410L 基本操作早見表

電源の入れ方、切り方

取説参照ページ P10

ホールド 電源 スイッチを下へ、1秒以上スライドさせると電源が入ります。
切るときも同じ操作です。

日時を設定する

取説参照ページ P12

日時設定で使うボタン

メインメニューで「日時設定」を選択し、OK ボタンを押します。

日時設定
日時を合わせる
目覚ましタイマー
スリープタイマー

「日時を合わせる」を選択して OK ボタンを押します。

日時を合わせる
2011 年 09 月 29 日
木曜日 05 : 05
選択 決定 OK 戻る

ボタンで「年」を決めて、OK ボタンを押すと「月」に移ります。同じように「月」、「日」、「時」、「分」をボタンで決めて、それぞれ OK ボタンを押します。

※最後に「分」を決めて OK ボタンを押すと、秒が「00」にセットされ、日時設定が完了します。（画面に秒は表示されません）

⚠ 注意

電池がなくなったり、交換したときは、日時がリセットされますのでご注意ください。

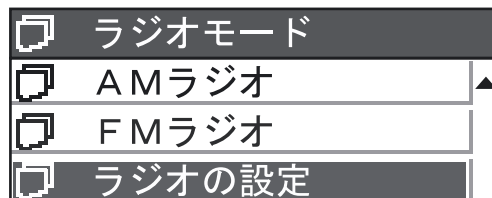
ラジオの放送局を登録する

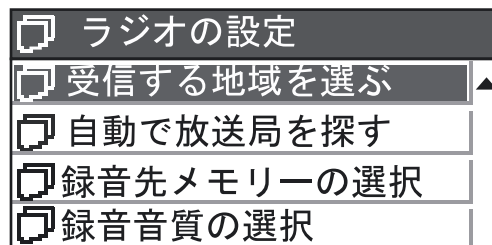
地域を登録

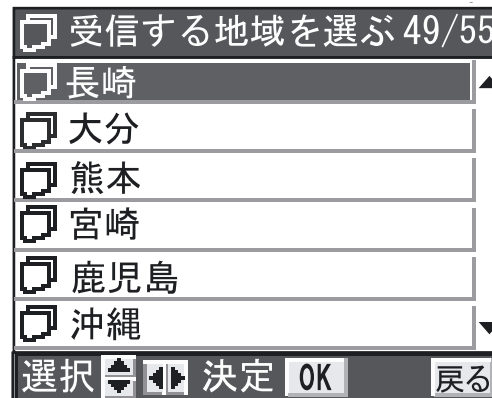
取説参照ページ P13

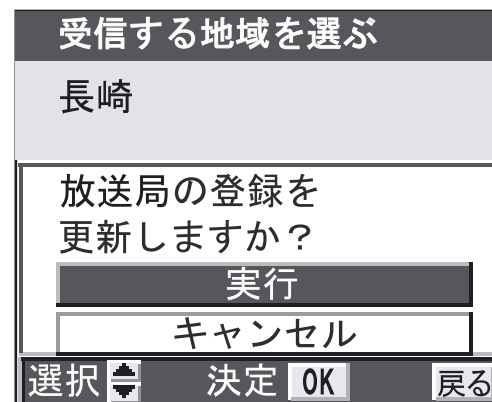
AM FM ラジオ

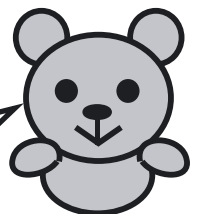
メインメニューでAM/FMを選択して OK ボタンを押します。

ラジオモード
AMラジオ
FMラジオ
ラジオの設定

ボタンを押して「ラジオの設定」を選択し、OK ボタンを押します。

ラジオの設定
受信する地域を選ぶ
自動で放送局を探す
録音先メモリーの選択
録音音質の選択

「受信する地域を選ぶ」を選択して OK ボタンを押します。

受信する地域を選ぶ 49/55
長崎
大分
熊本
宮崎
鹿児島
沖縄
選択 決定 OK 戻る

今いる地域をボタンで選択し OK ボタンを押して決定します。

受信する地域を選ぶ
長崎
放送局の登録を更新しますか？
実行
キャンセル
選択 決定 OK 戻る

ボタンで「実行」を選択し OK ボタンを押します。

以上で、地域の設定は完了です！すぐラジオを聴けます。

★お知らせ

AM/FM ボタンを押すと AM/FM が切り替わります。

⚠ 注意 パソコンとの接続について

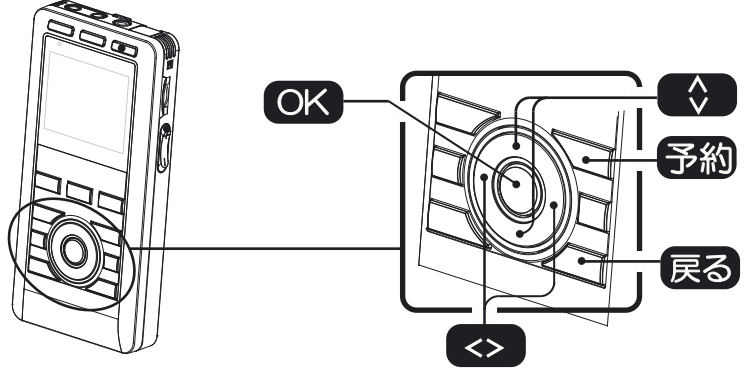
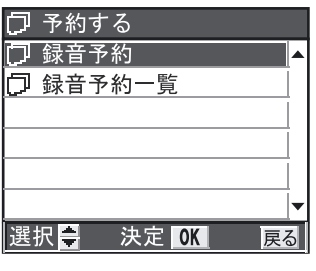
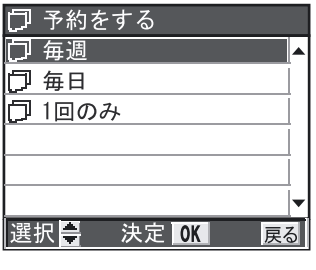
本機が再生中及び、録音中にパソコンへ接続した場合、パソコンに認識されませんのでご注意ください。
上記以外の状態ではパソコンに認識されます。

⚠ マイクロ SD ご使用の際の注意

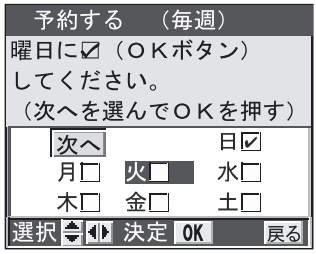
本機にマイクロ SD を挿入した時は、必ず 更新 を実行してください。更新 を実行しないと、挿入されたマイクロ SD に含まれるデータを認識することができませんのでご注意ください。（再生モード時、取説 P56 参照）

ラジオ AM FM 予約のしかた

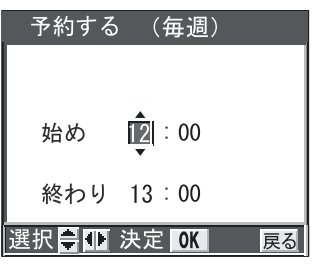
例 録音したい番組を毎週予約する

予約で使うボタン

メインメニューで
「予約」を選んで、OK ボタンを押します。

「録音予約」を選んで、
OK ボタンを押します。

「毎週」を選んで、
OK ボタンを押します。

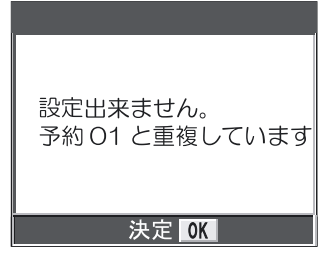
1 予約の曜日、時刻を設定する

予約する　(毎週)
曜日に☑（OKボタン）
してください。
（次へを選んでOKを押す）
次へ　日☑
月□　火□　水□
木□　金□　土□
選択 決定 OK 戻る

曜日を選ぶ

曜日を選んで OK ボタン☑を押します。
※複数の曜日が選択できます。
「次へ」を選んで、OK ボタンを押します。

予約する　(毎週)
始め　12 : 00
終わり　13 : 00
選択 決定 OK 戻る

時刻を決める

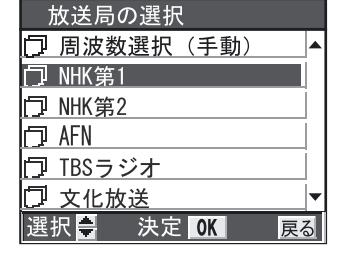
「始め」と「終わり」の時刻を決めます。
◇ ボタンで「時」を決めて、OK ボタンを押すと「分」に移ります。「分」を決めて OK ボタンを押します。

⚠ 予約が重複したら

すでに登録されている予約と
時間が重複している場合は、
メッセージが表示されます。
OK ボタンを押します。
もう一度時刻を設定します。

注意
連続した時刻の予約はできません。
予約①：9:00〜10:00　予約②：10:00〜11:00
予約②は10:01から設定可能となります。

2 録音元を選択する

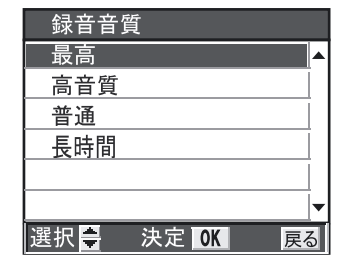
AM または FM を選び、
OK ボタンを押します。

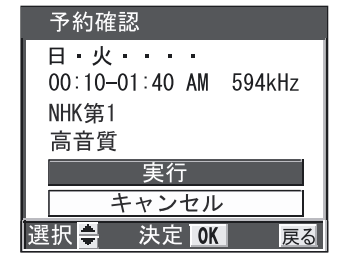
放送局の選択
周波数選択（手動）
NHK第1
NHK第2
AFN
TBSラジオ
文化放送
選択 決定 OK 戻る

登録されている放送局が
表示されます。
希望の放送局を選んで
OK ボタンを押します。

放送局がリストにないときは？

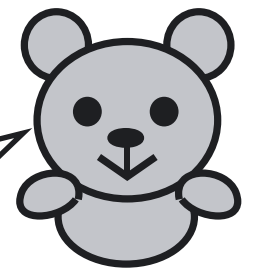
「周波数選択(手動)」を選んで
OK ボタンを押します。
<> ボタンで周波数を選択します。

★お知らせ
周波数の移動はちょっと押しでコマ送り、長押しで早送りになります。希望局近くまでは、早送りし、近くなったら、ちょっと押しでコマ送りします。

3 録音音質を選ぶ

お好みの録音音質を選び、
OK ボタンを押します。

4 この予約を決定する

「実行」を選び、
OK ボタンを押します。

以上で、予約は完了です！
「予約する」画面に戻ります。

V2-121102

マイクロ SD カードについて

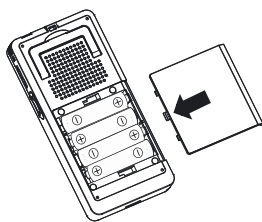
本機には内蔵メモリー 4GB が搭載されておりマイクロ SD カードを使用しなくても録音できます。録音容量を増やしたい場合は、別途、マイクロ SD カードを購入してください。
本機でマイクロ SD カードを使う場合は、初めにマイクロ SD カードを本機でフォーマットしてください。

⚠ 注意

フォーマットは必ず本機で行ってください。パソコン、又は他の機器でフォーマットしたマイクロSD カードを使用した場合、正常に動作しない事がありますのでご注意ください。
その他、マイクロ SD カードの取扱いについては、取扱説明書の P16 ～ P19 を参照してください。

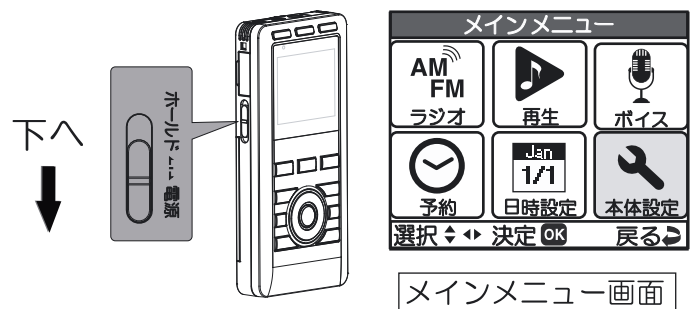
マイクロ SD カード フォーマットの手順

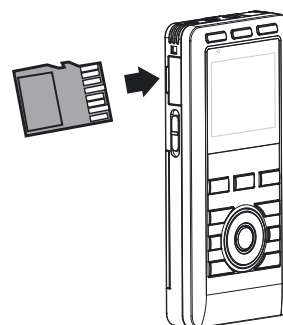
1 電池を入れる

① 電池カバーを下へ強く押しながら右へずらして外してください。

② 付属の単4アルカリ電池を＋と－の向きに注 意して入れてください。

※電池は長時間使用しない時は必ず取り出してください。液漏れの原因となる恐れがあります。
本製品に最初から付いている乾電池はテスト用の為、新しい乾電池に比べ容量がわずかしかありません。ご使用前には新しい乾電池を購入してください。

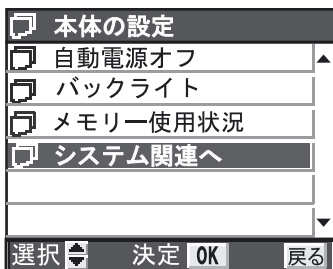
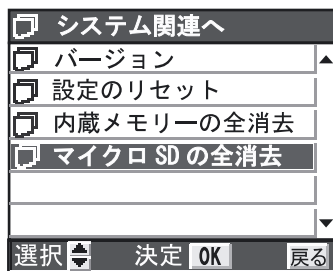
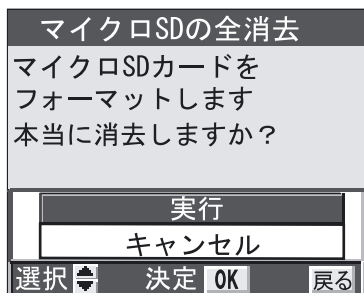
2 電源を入れる

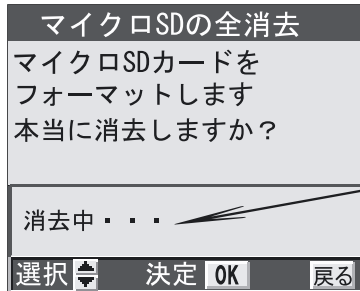
<電源を入れる/電源を切る>
ホールド/電源スイッチを下↓方向へ1秒以上スライドさせます。

メインメニュー画面

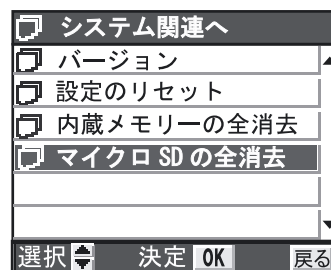
3 マイクロ SD カードを挿入する
※挿入する際、マイクロ SD カードの向きに注意してください。

裏ページへ

4 メインメニュー画面 で 本体設定 を ◇ <> ボタンで選択し OK ボタンを押します。

メインメニュー画面

5 本体の設定画面 で システム関連へ を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

6 システム関連へ画面 で マイクロ SD の全消去 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

7 実行 を ◇ ボタンで選択し OK ボタンを押します。

実行すると、マイクロ SD カード内部のデータは全て消去されます。消去したデータを元に戻す事は出来ませんのでご注意願います。

8 マイクロ SD カードのフォーマットを開始します。

★お知らせ
マイクロSD（SDHC）カードのフォーマット時間は約30秒〜3分程度です。メーカー、容量により異なります。

9 フォーマット完了後に自動で システム関連へ画面 に切り替わります。

以上でフォーマット完了です。
マイクロ SD カードをご使用頂けます。

マイクロ SD カードに録音したい場合は、取扱説明書 P34（ラジオモード）、P42（ボイスモード）の保存先メモリを変更してください。

はじめにお読みください

この度はQRIOM製品をご購入頂きありがとうございます。
以下の注意事項をよくお読み頂き、本製品を十分にお楽しみ下さい。

■ 最大録音時間について ■

本機をお買い上げ時、非常にクリアな音質で録音できるように高音質モードに設定しております。
最大録音時間をもっと長くしたい場合は取扱説明書のP35（ラジオモード）、P42（ボイスモード）の録音音質設定を標準や長時間に設定してから録音してください。ラジオモードとボイスモードの録音音質設定は別々に保存されます。

それぞれのモードごとの最大録音時間と音質については以下の表をご参照ください。

録音モード	最大録音時間	音質評価	特長など
最高音質	4時間40分	◎	非常にクリアな音質で録音できます。CDと同等な音質です。
高音質	16時間	◎	クリアな音質で録音できます。ラジオ録音に適しています。（お買い上げ時の設定）
標準	137時間	○	標準的な音質です。ラジオ録音に適しています。
長時間	274時間	△	長時間の録音が可能です。音声のみの録音に適しています。

■ ご家庭でのご使用について ■

ご家庭でのご使用時は付属のACアダプターをご使用頂くと途中で録音が止まることはありません。
本体に電池を入れたままの状態でもACアダプターを接続すると電池が消耗しませんので、経済的です。
※ACアダプターをご使用の場合でも、メモリー残量が無くなった場合は自動的に録音が停止します。

V2-121102